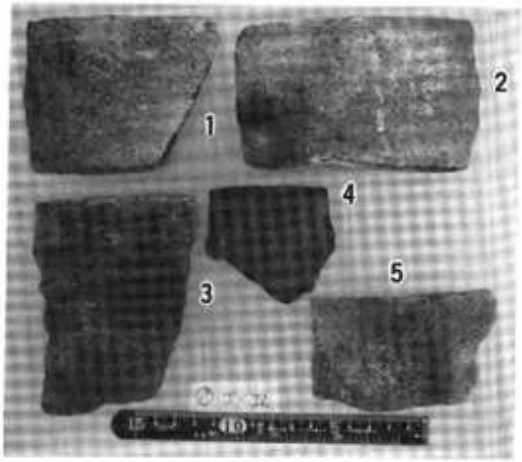
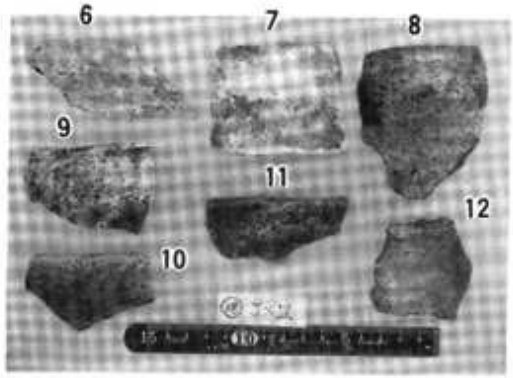
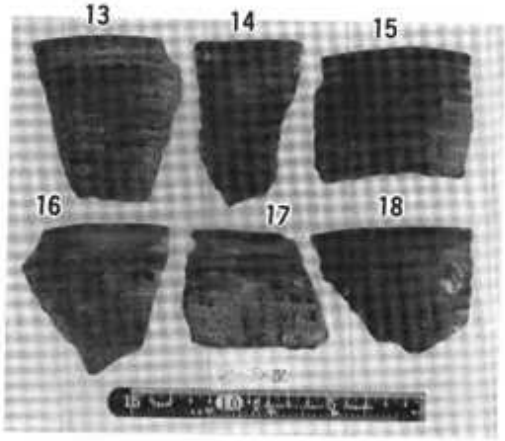
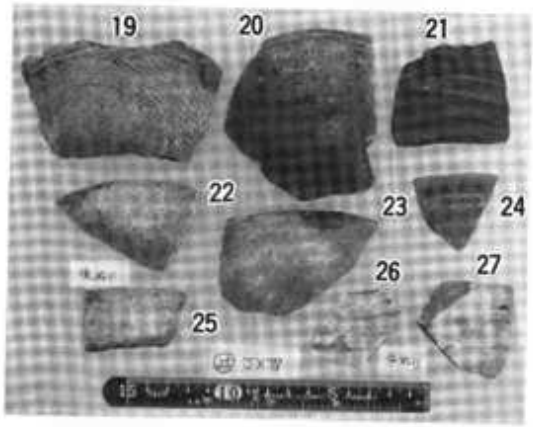
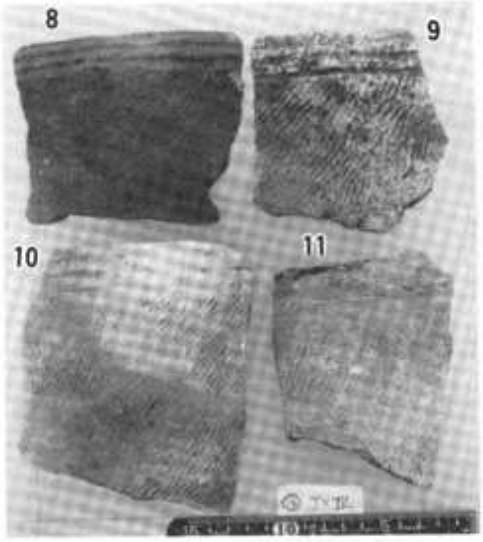


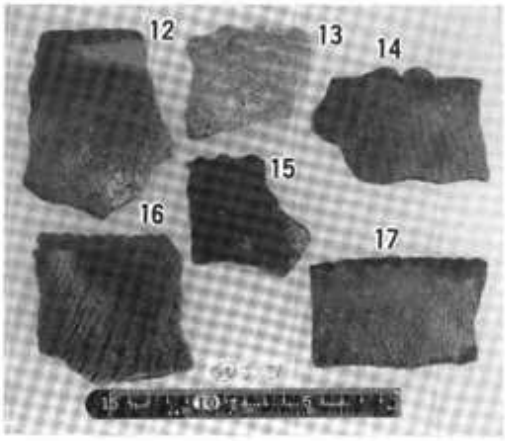


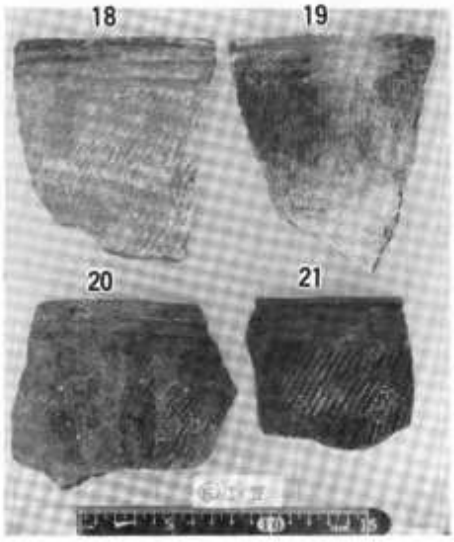




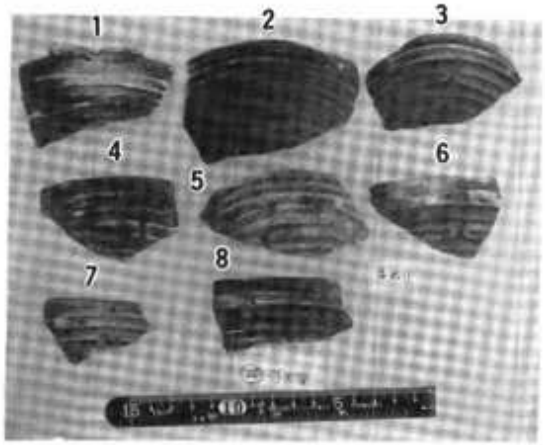
☆晩期の土器、（１・２・４・５・６～12）→無文土器

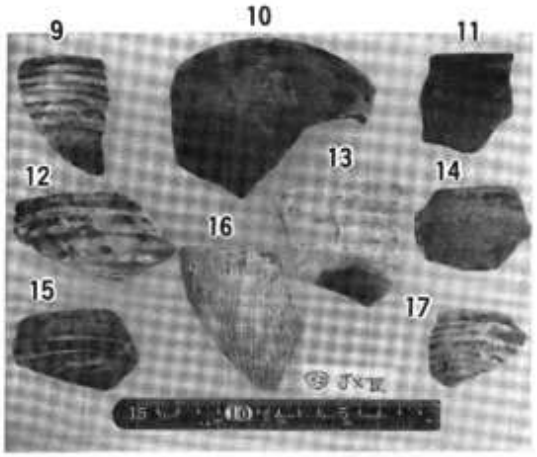


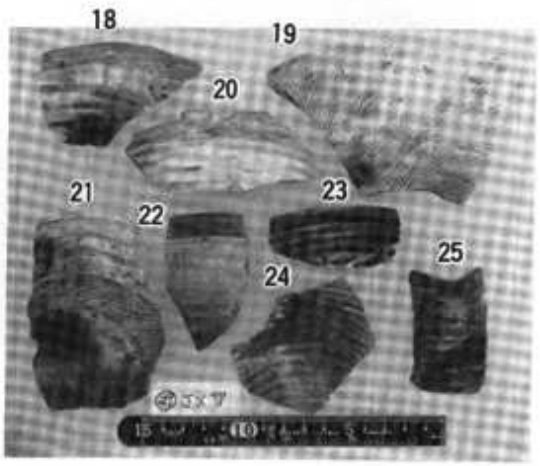


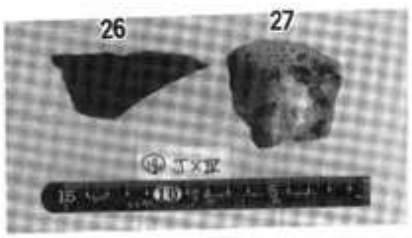


☆晩期の土器、（８～11・18～21）→平行沈線文と斜行縄文のあるもの。



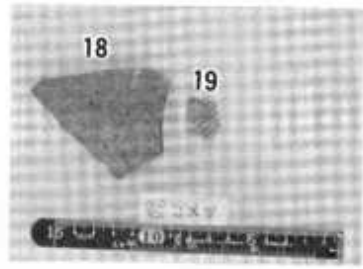


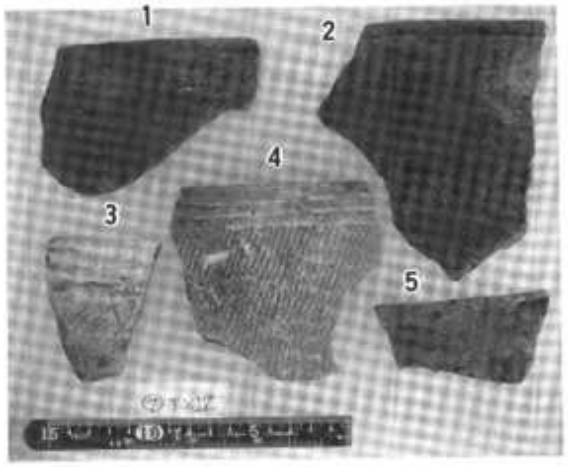


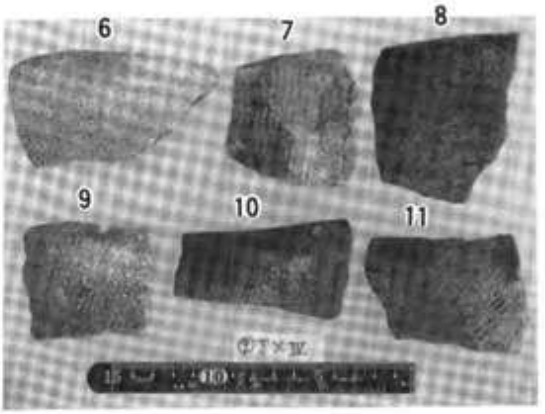


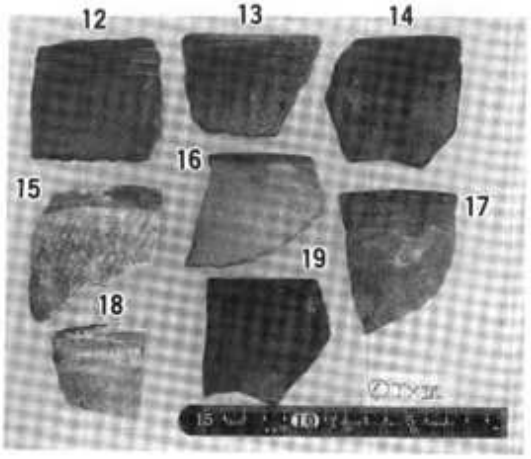
☆晩期の土器
☆晩期の土製品（27）→四脚付土器？
☆須恵器（26）→長頸（細口）壺片？

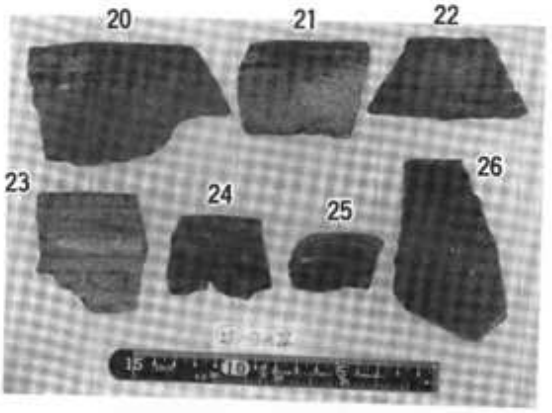
☆晩期の土器
☆須恵器（18・19）



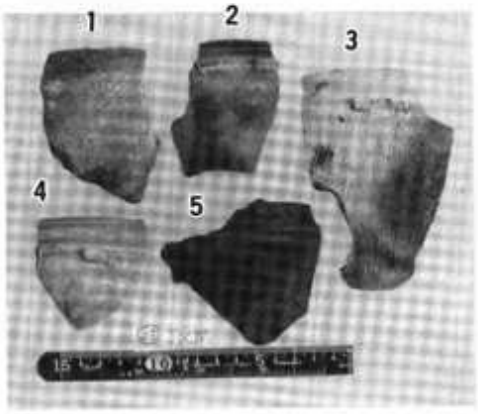


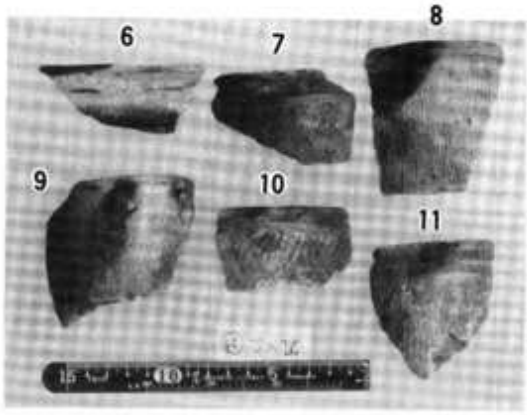




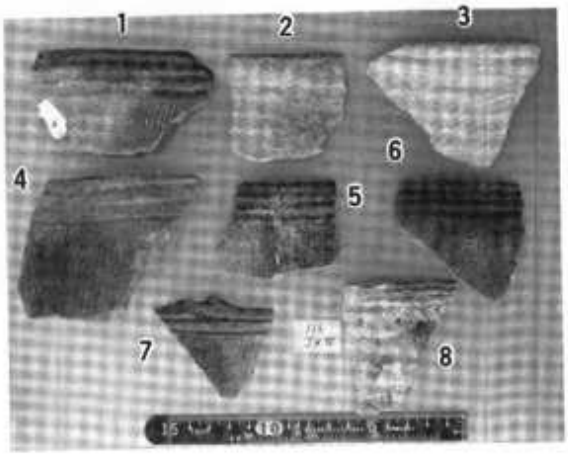


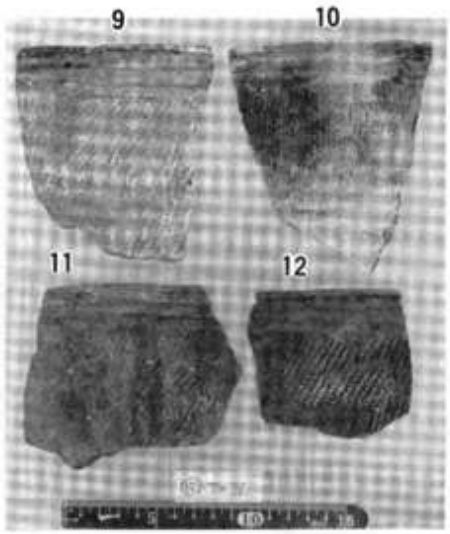
☆晩期の土器 ｛（1～4）→平行沈線文と斜行縄文のあるもの。
（6～11）→口縁直下より縄文のあるもの。
（5）→無文のもの。｝

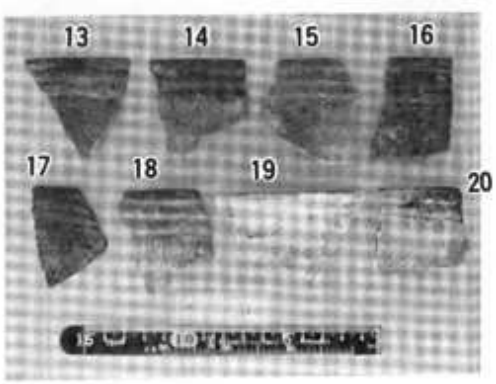




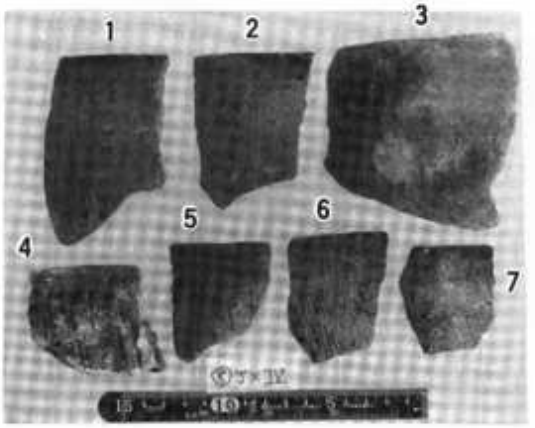
☆晩期の土器、(12～17)→口縁直下より条痕文が施文されるもの。

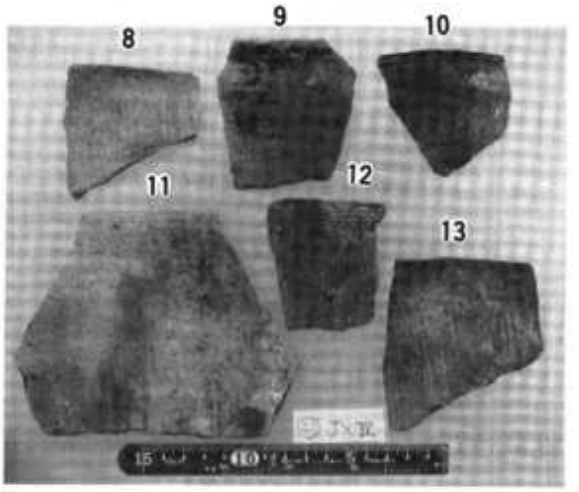


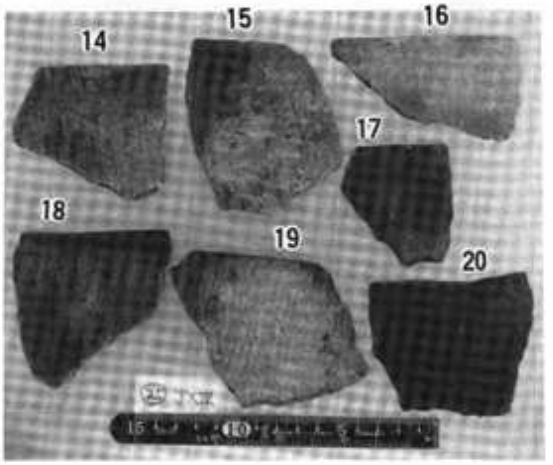


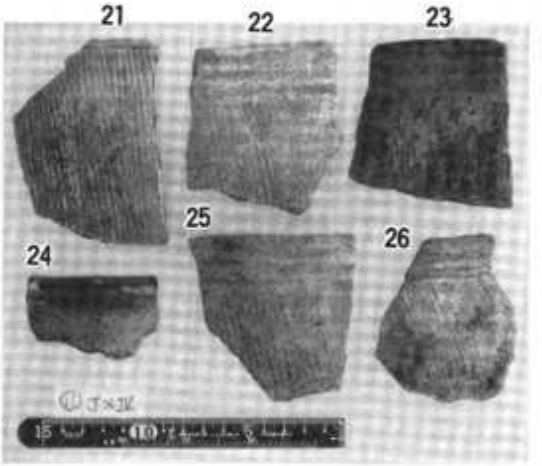


☆晩期の土器、（１～32）→口頸部に平行沈線文が施文され、胴部に斜縄文のあるもの。

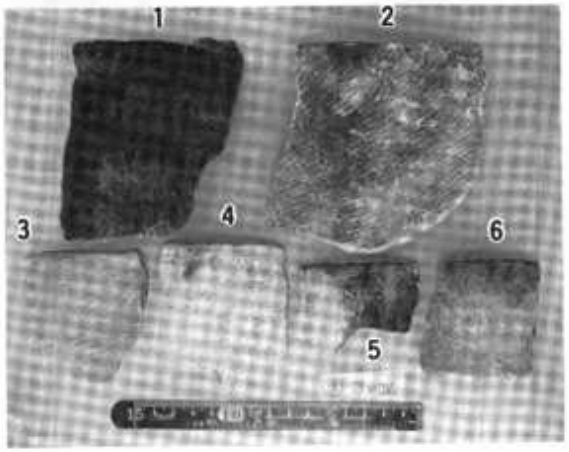


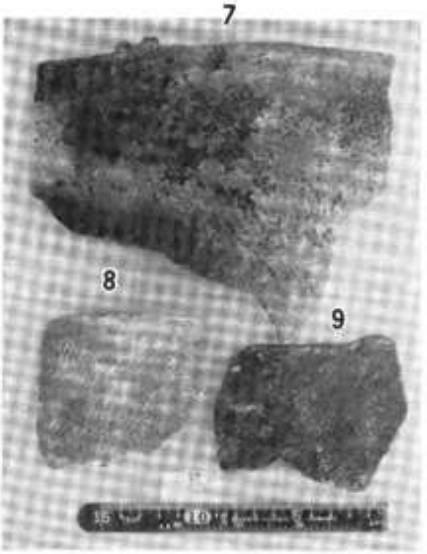


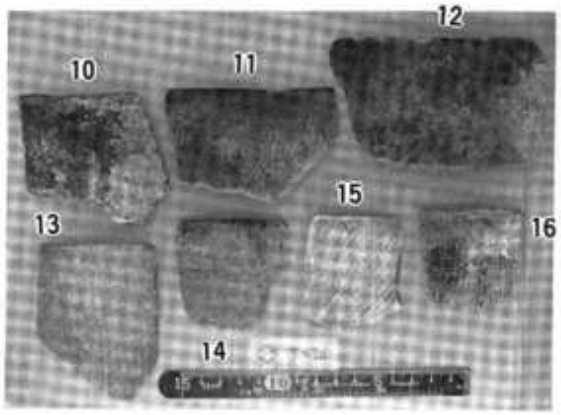


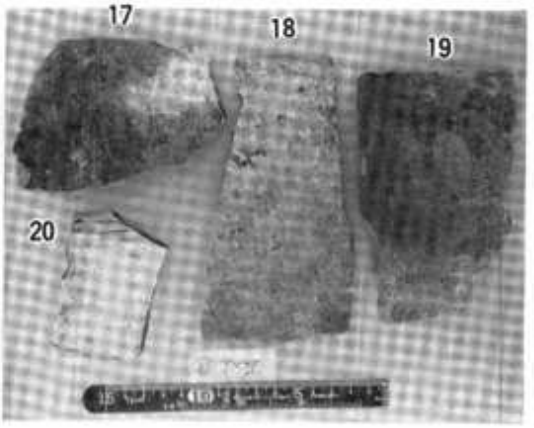


☆晚期の土器 ｛（1～9・13・14～16）→口縁直下より条痕文が施文されるもの。
（21～26）→口頸部に平行沈線文があるもの。
（17～20）→口縁直下より斜縄文のあるもの。｝

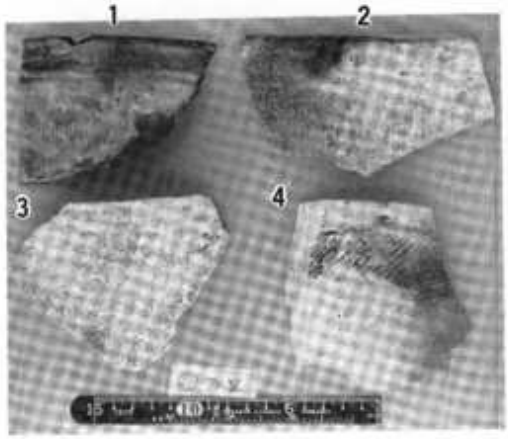


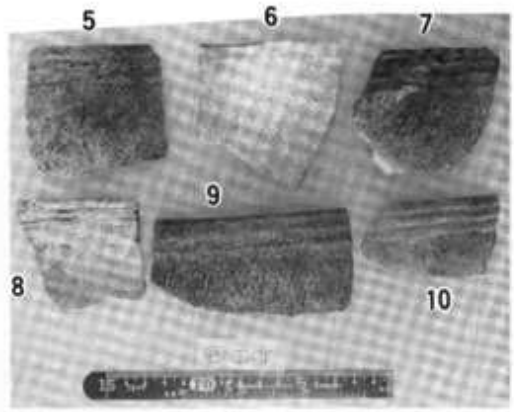


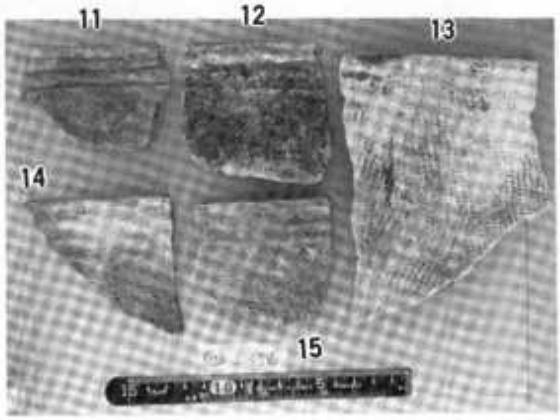


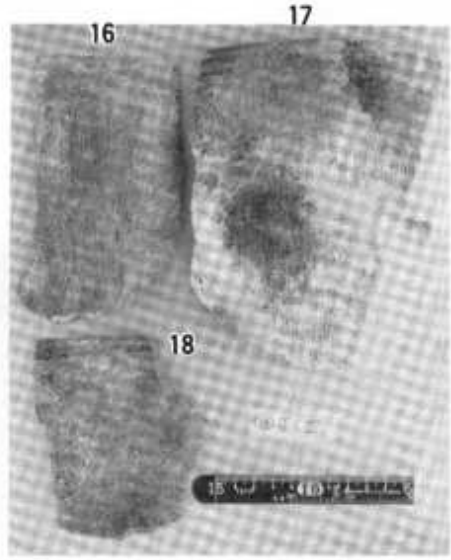


☆晩期の土器 ｛（1～6・11・12・14～16）→口縁直下より斜縄文があるもの。
（7～9・19・20）→口頸部に平行沈線文のあるもの。
（10・13・17～19）→口縁直下より条痕文が施文されるもの。｝

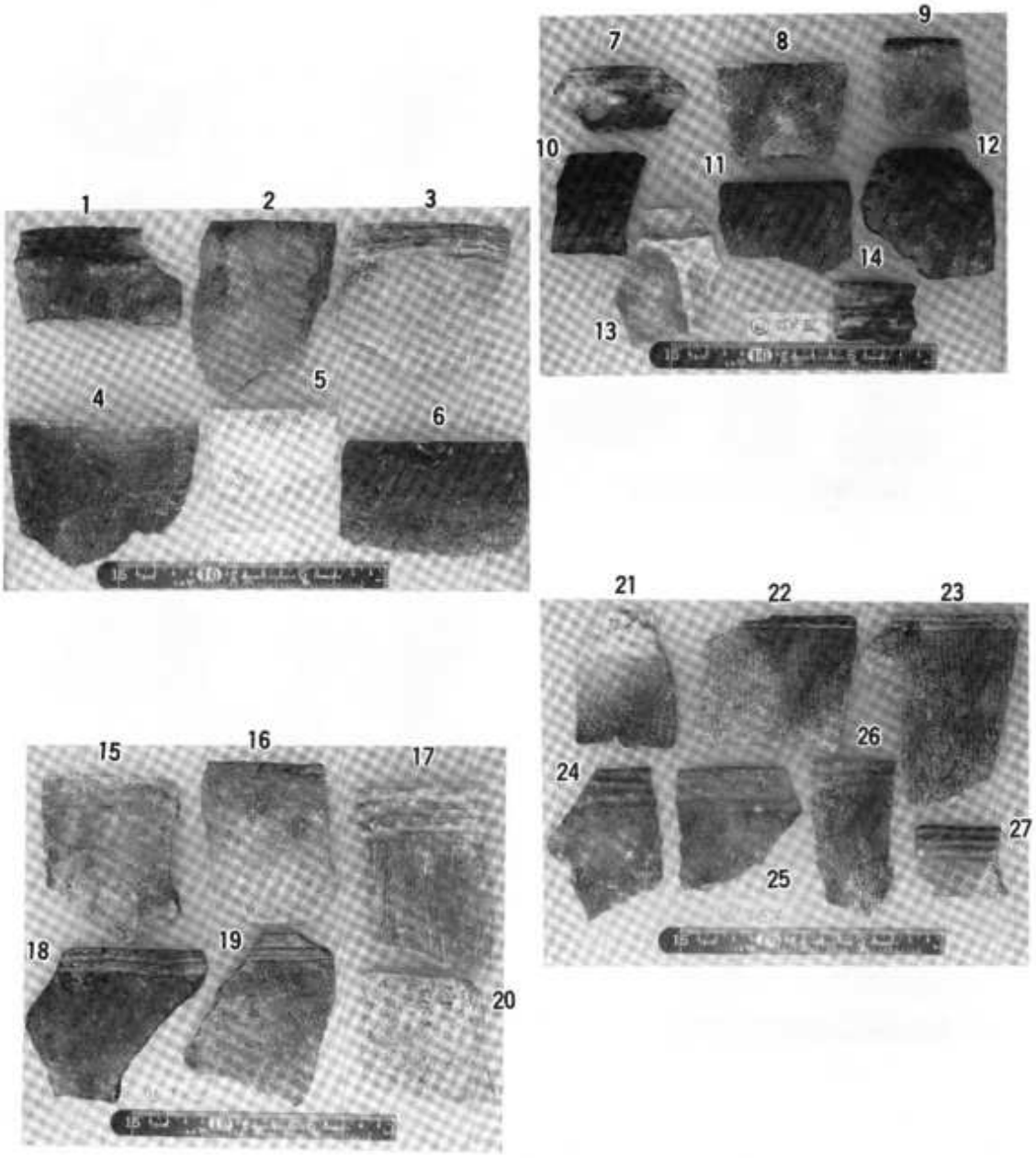








☆晩期の土器、（１～18）→口頸部に平行沈線文があり、胴部に斜縄文が施文されるもの。

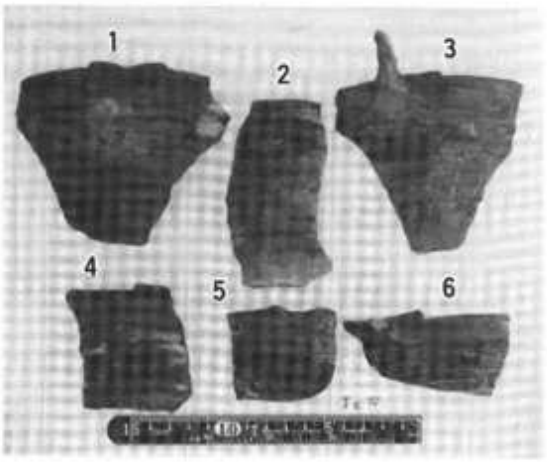


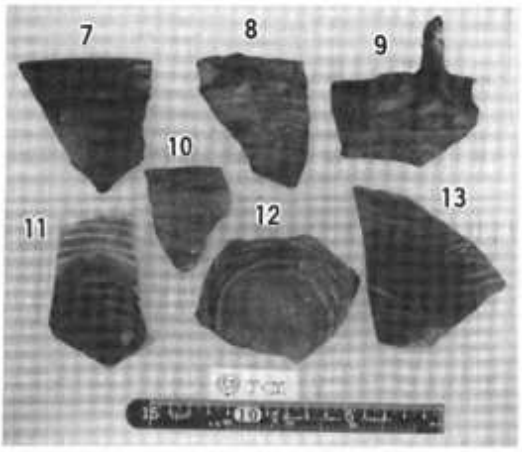
☆晩期の土器（1・3・4・18・19・21～27）→口縁下に平行沈線文があり、胴部に斜縄文のあるもの。

（2・5・6・8・9・11・12・20）→口縁直下より斜縄文のあるもの。

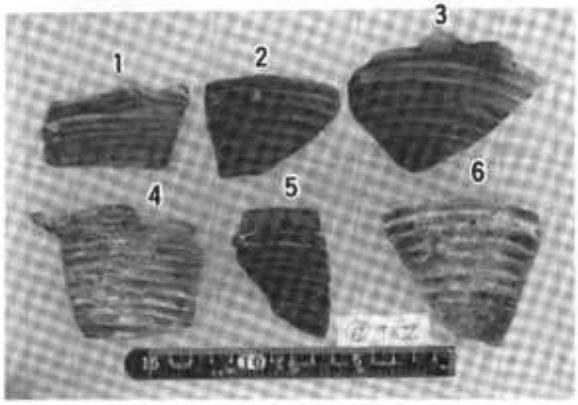
(17)→平行沈線文と条痕文が施文されるもの。

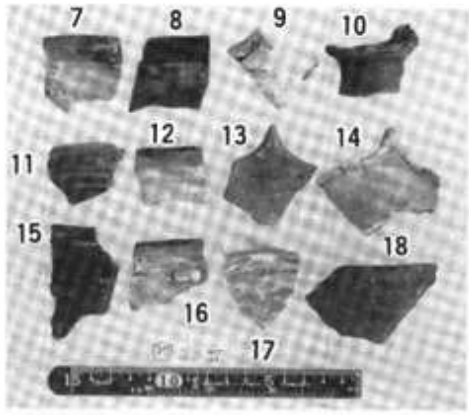
☆後期の土器（13）→型式名不明（後期か？）

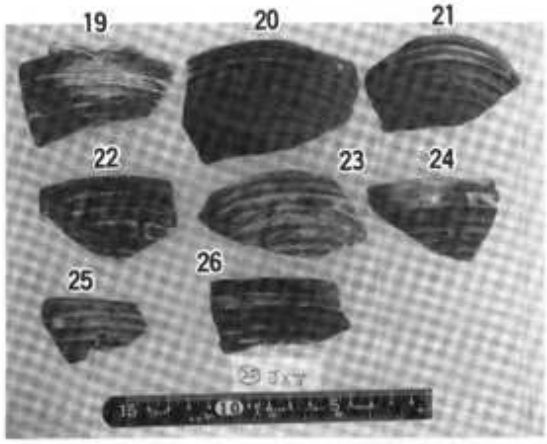




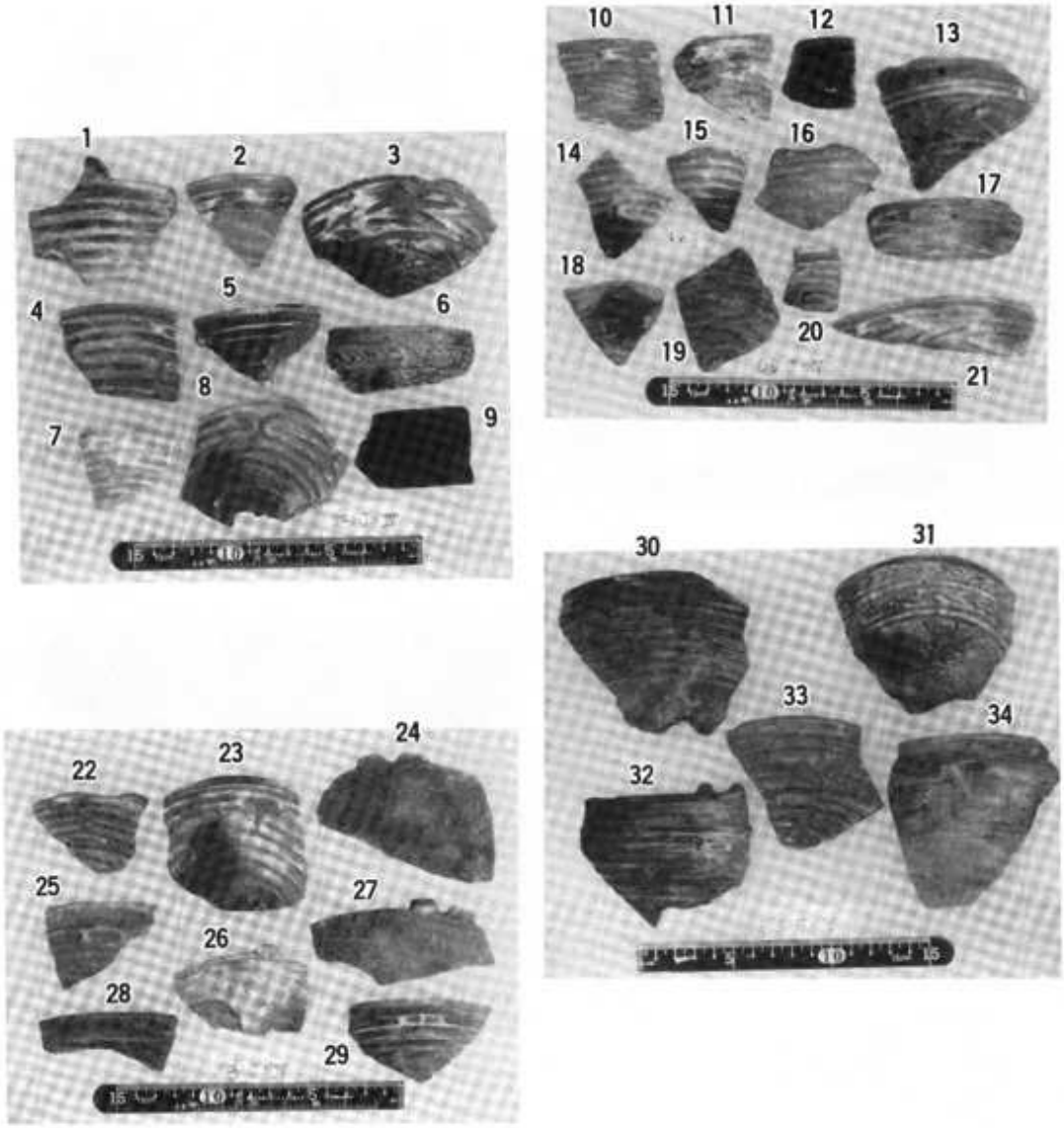
☆晩期の土器、(14・20)→大洞Ｃ２～Ａ式土器（仮称）
他は、大洞Ａ式土器



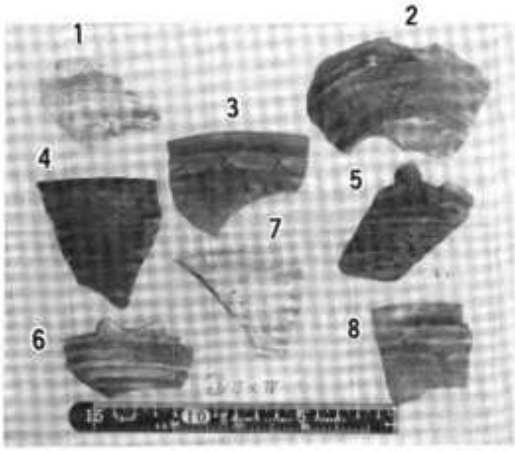


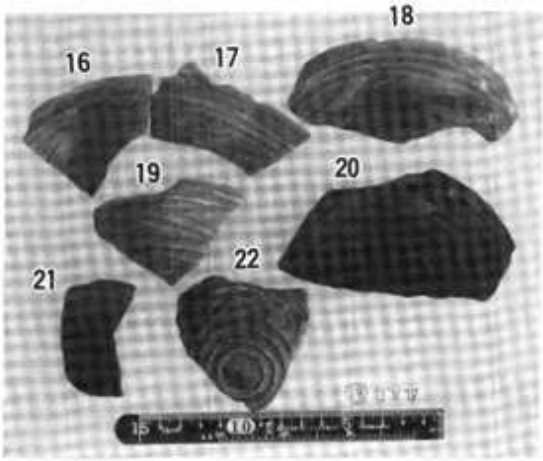


☆晩期の土器、(20)→大洞Ｃ２～Ａ式土器（仮称）
他は、大洞Ａ式土器

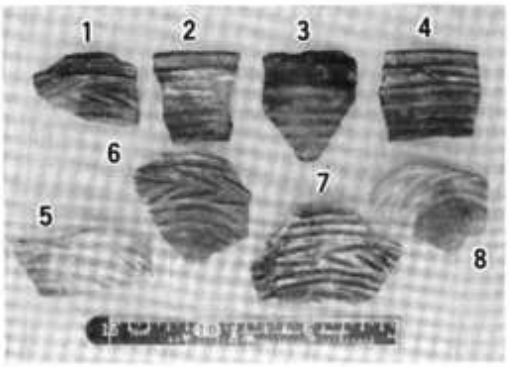


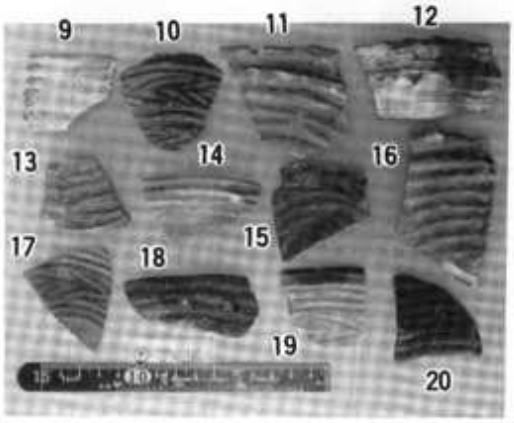
☆晩期の土器、(33)→大洞Ｃ２～Ａ式（仮称）？
他は、大洞Ａ式土器

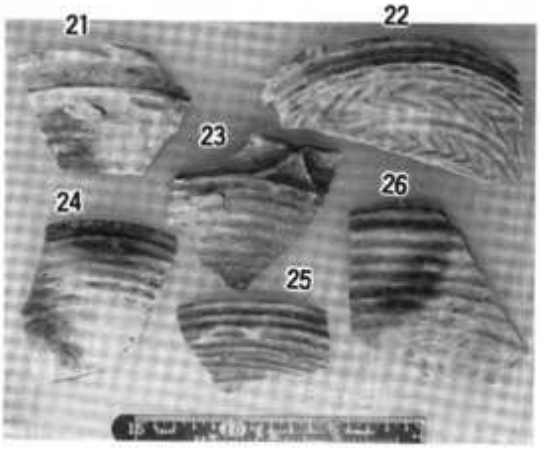


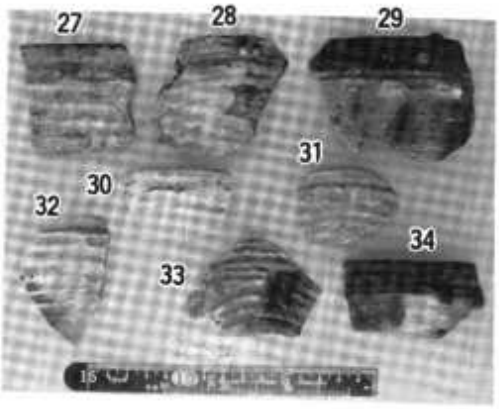


☆晩期の土器、(25・26)→大洞Ｃ２～Ａ式土器（仮称）？
他は、大洞Ａ式土器

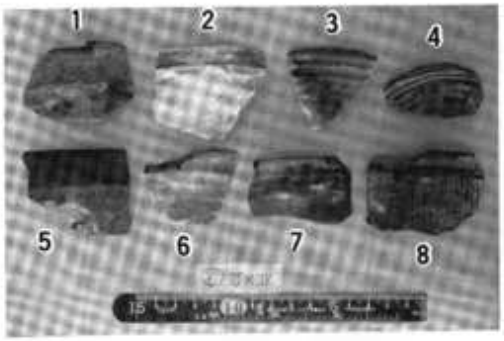


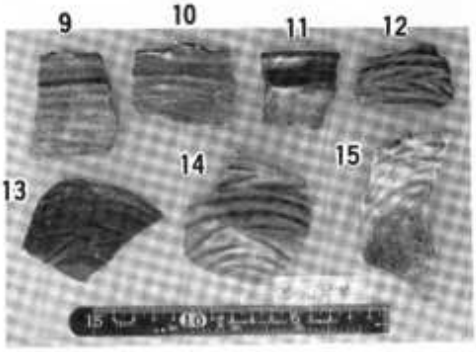


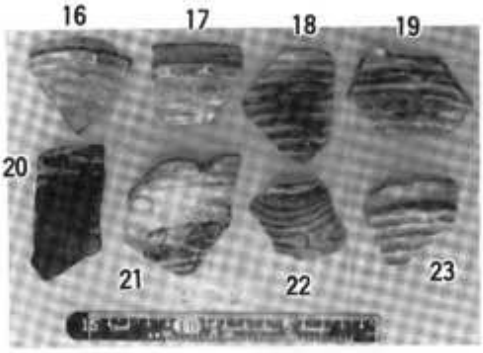


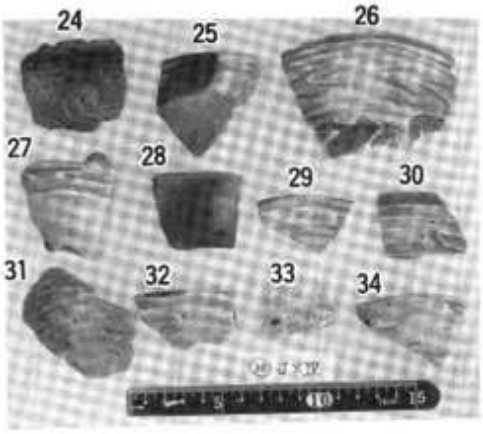


☆晩期の土器、（１～34）→大洞Ａ式土器

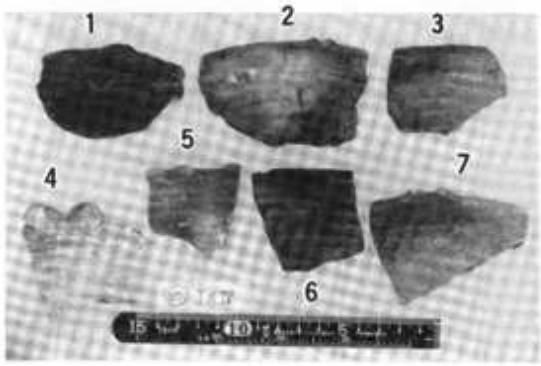


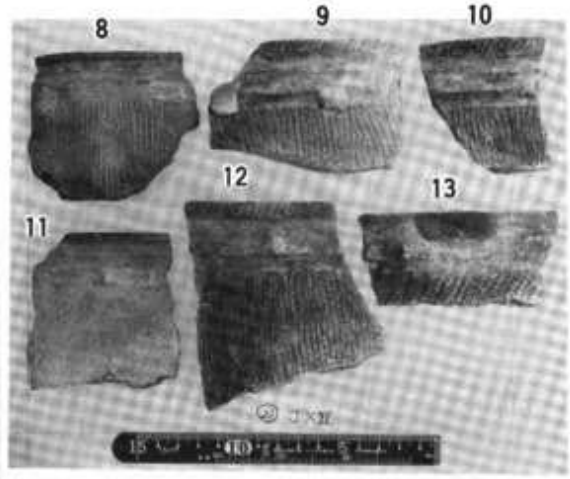


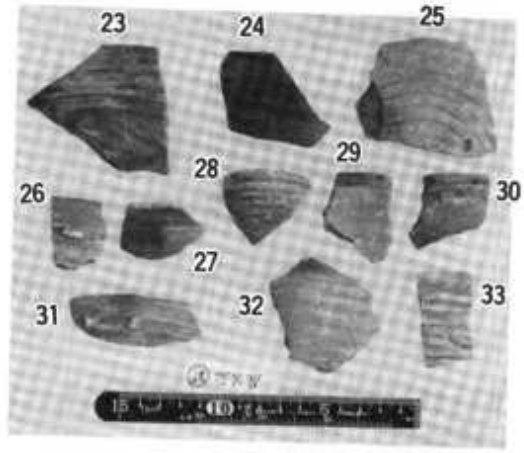




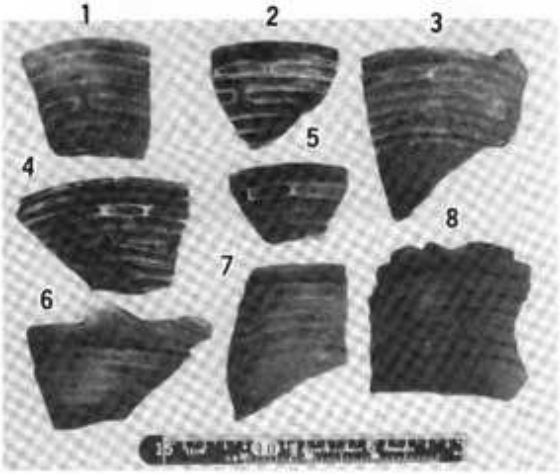
☆晚期の土器、（8・21・24・27）→大洞Ｃ１式土器
他は、大洞Ａ式土器

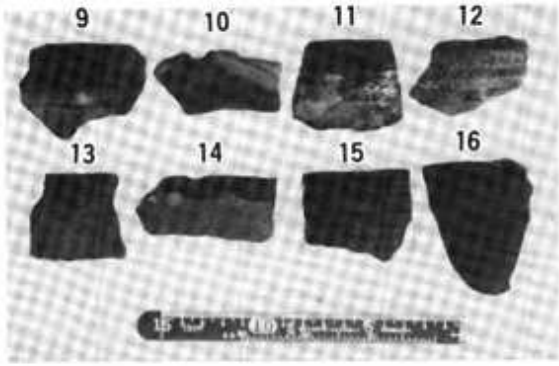


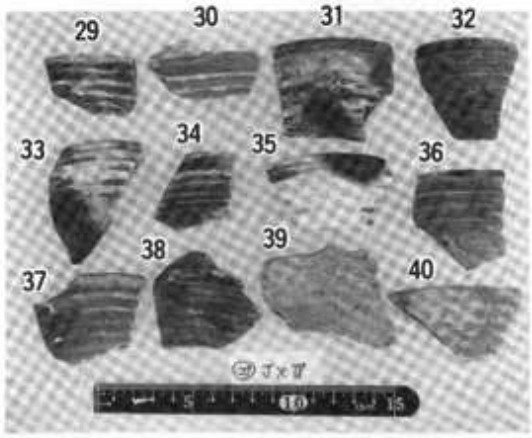


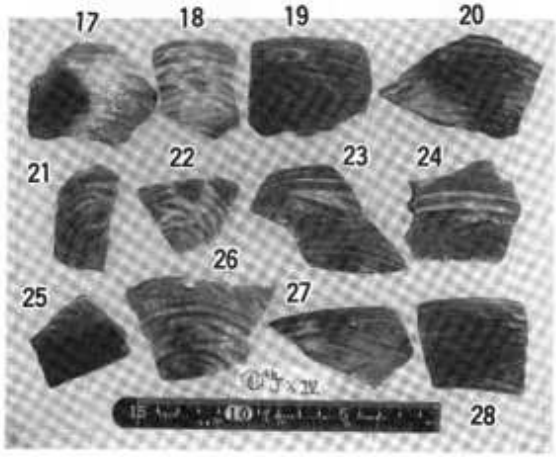


☆晩期の土器
- (20・22・23)→大洞Ｃ１式土器
- (14～16)→大洞Ｃ２式土器
- (23)→大洞Ｃ２～Ａ式土器
- 他は、大洞Ａ式土器

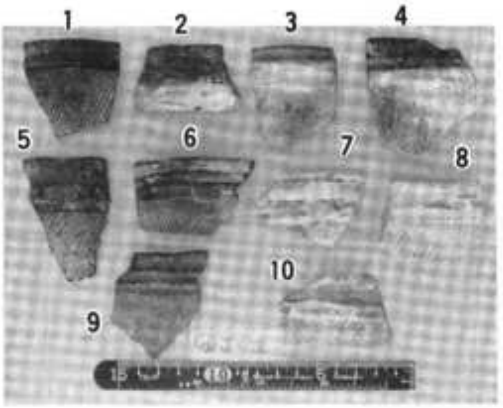


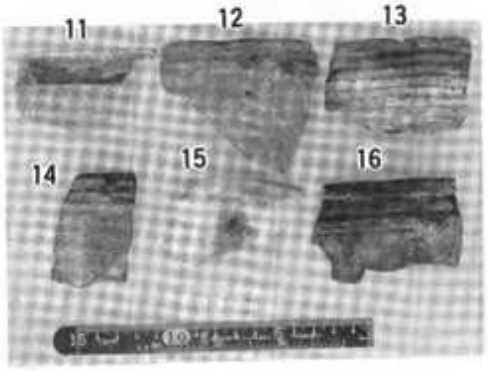


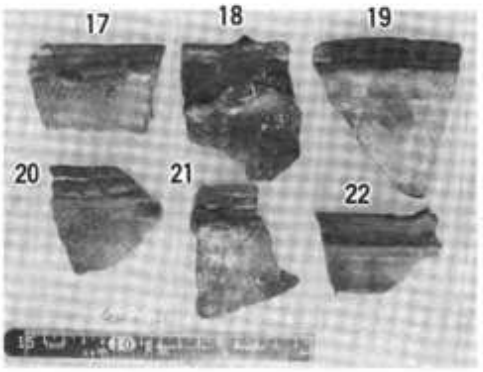


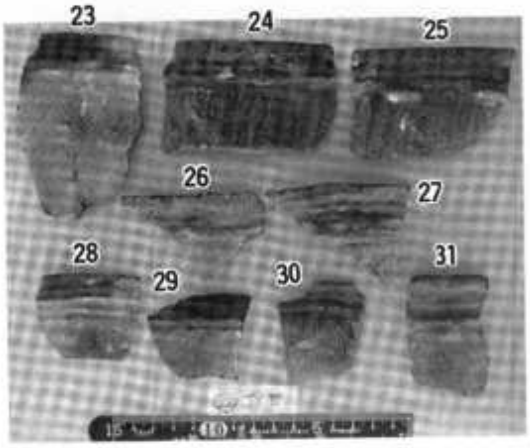


☆晩期の土器、（１～40）→大洞Ａ式土器

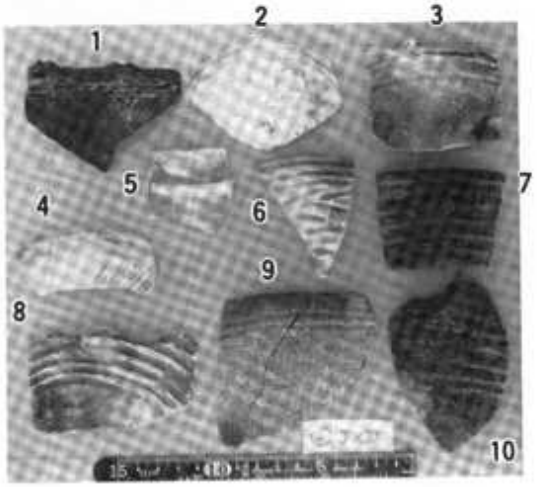


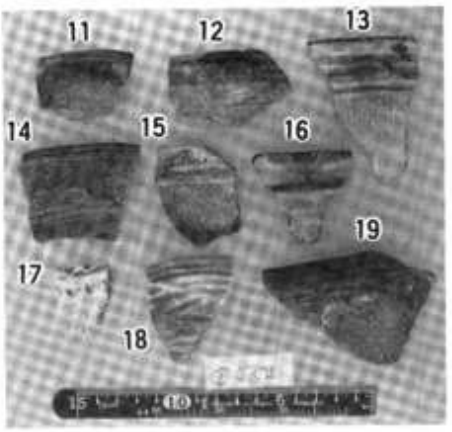


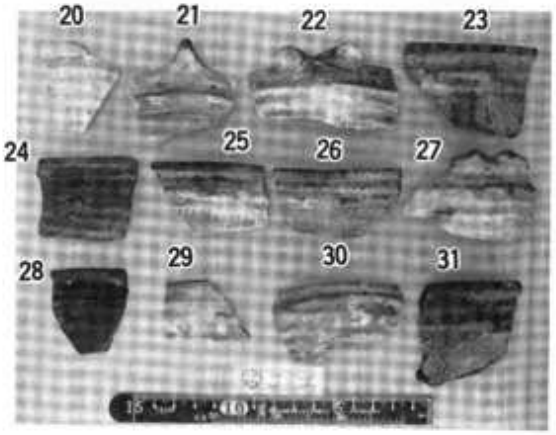


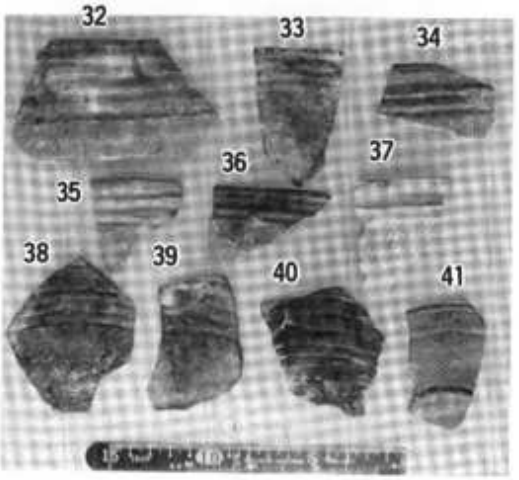


☆晩期の土器、（１～31）→大洞Ａ式土器

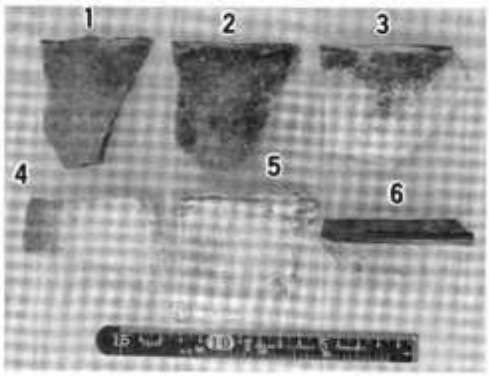


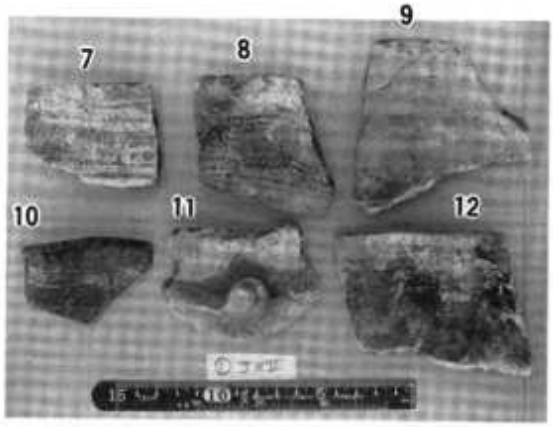


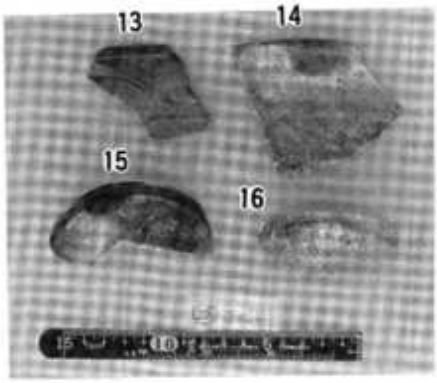


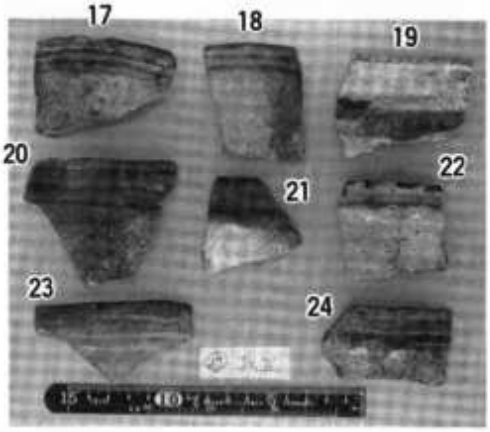


☆後期の土器（５）→十腰内Ⅰ式？
☆晩期の土器

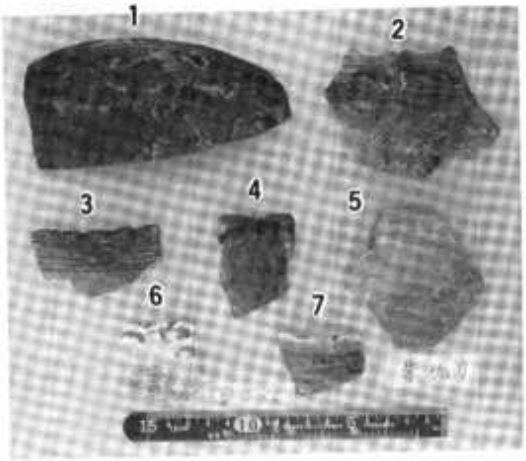


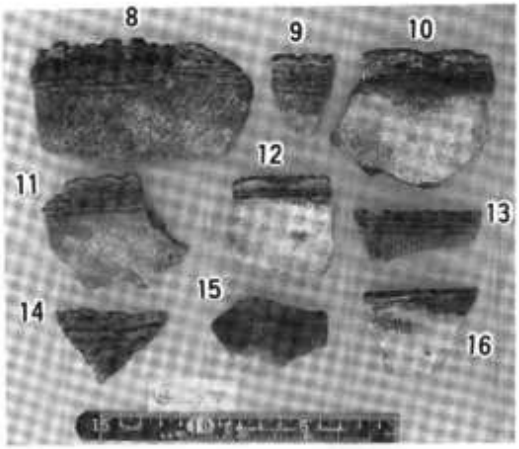


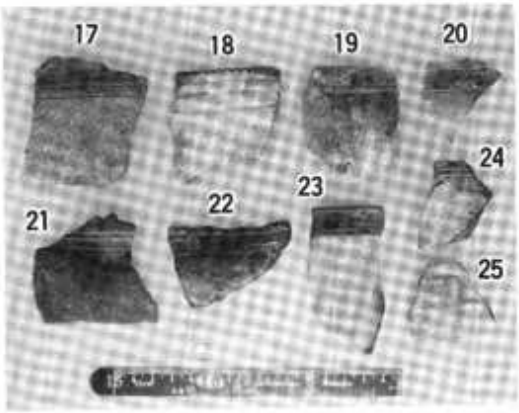


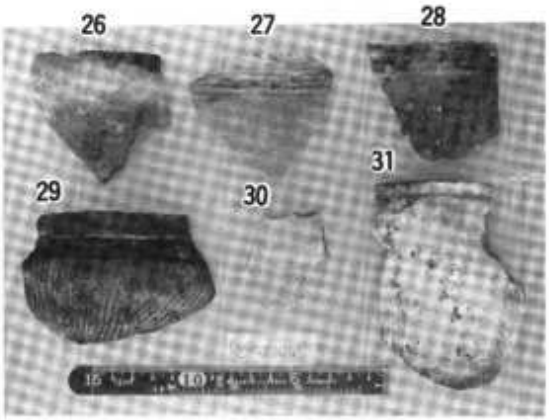


☆後期の土器（９）→十腰内Ⅰ・Ⅱ式の中間型式
（７・８・10～12）→十腰内Ⅰ式土器
☆晩期の土器

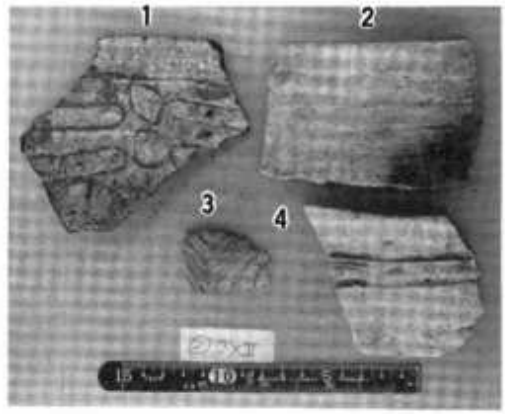

1
2
3
4
5
6
7

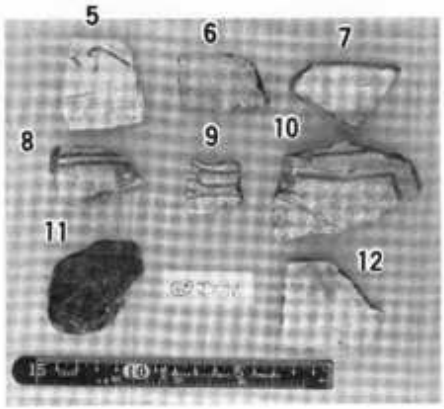

8
9
10
11
12
13
14
15
16

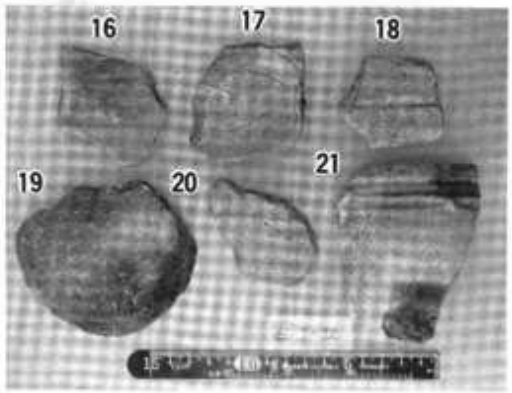

17
18
19
20
21
22
23
24
25


26
27
28
29
30
31

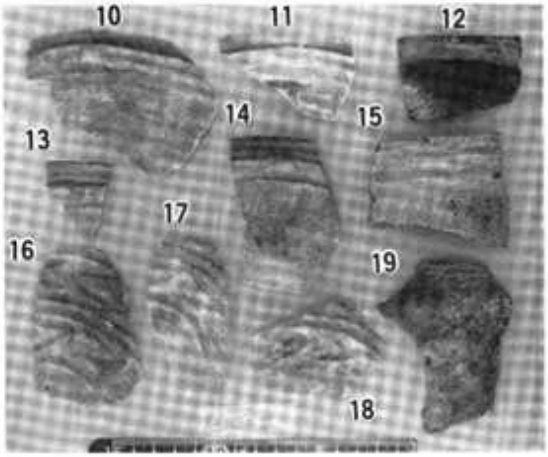
☆晩期の土器

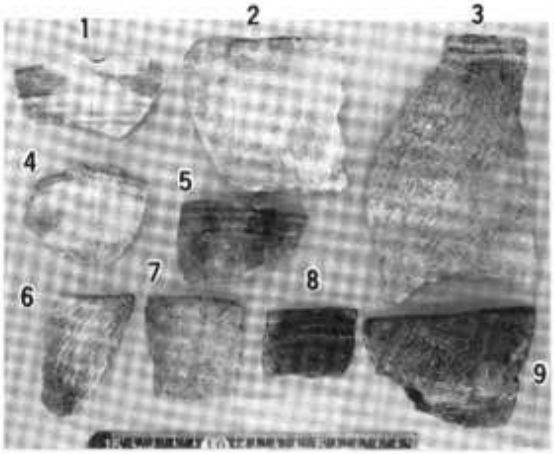


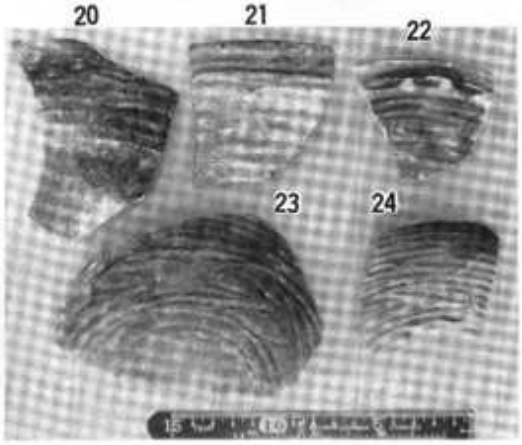


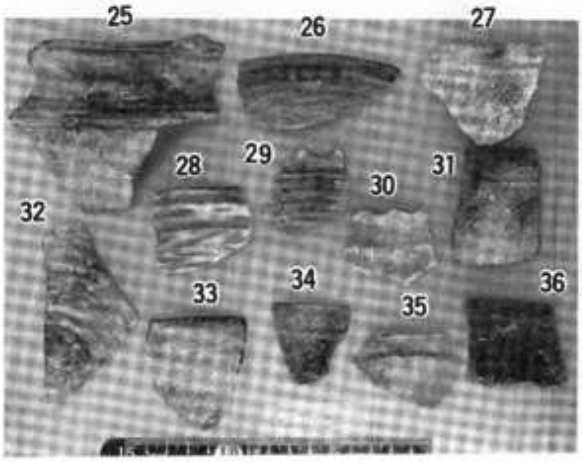


☆後期の土器（1・2・4・6・7・10・12・15・16～18）→十腰内Ⅰ・Ⅱ式の中間型式
☆晩期の土器

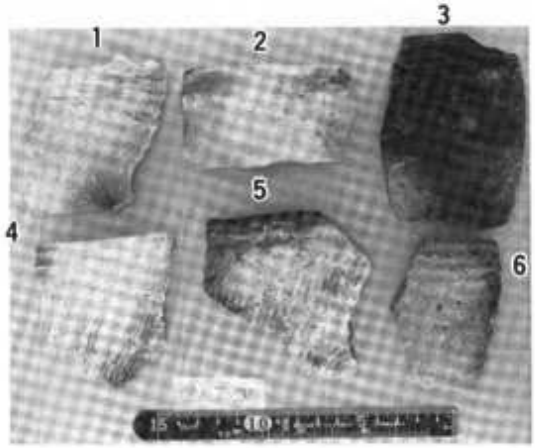


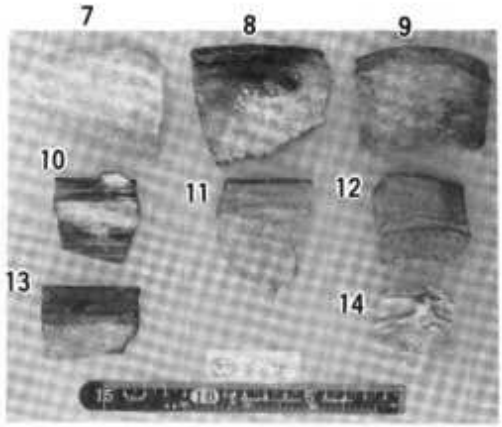


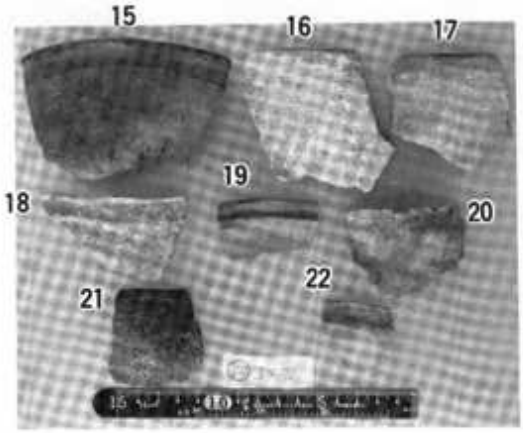


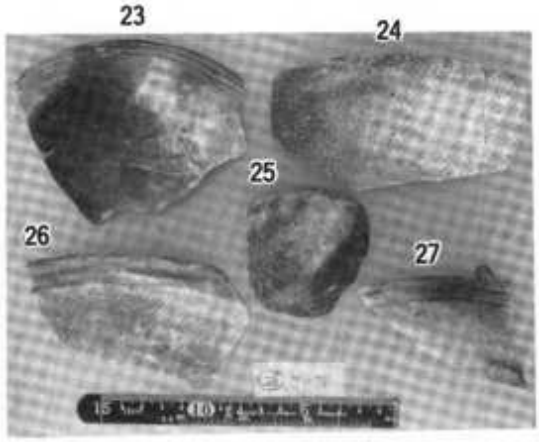


☆晩期の土器（23）→大洞Ｃ２～Ａ式土器

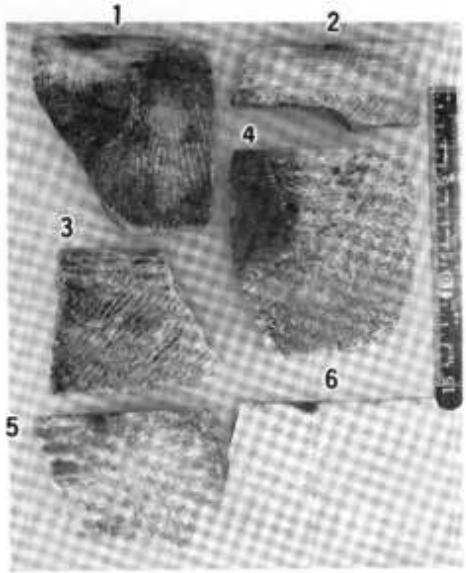


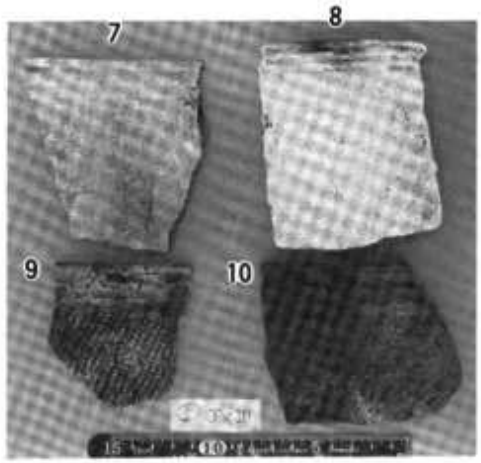


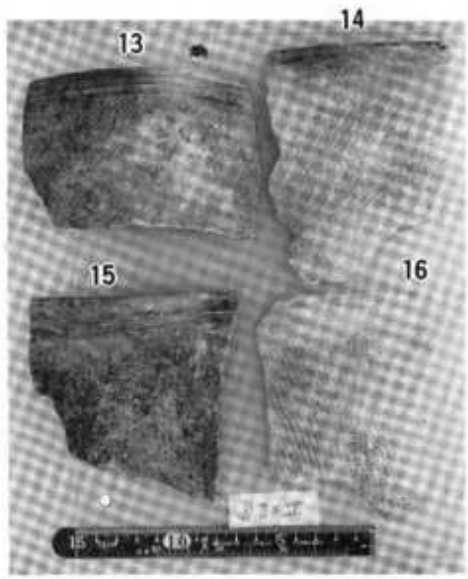




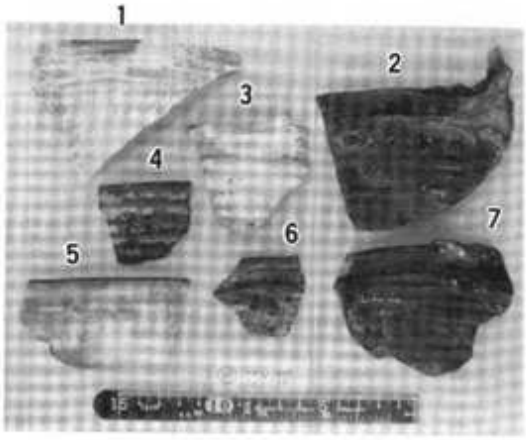
☆晩期の土器



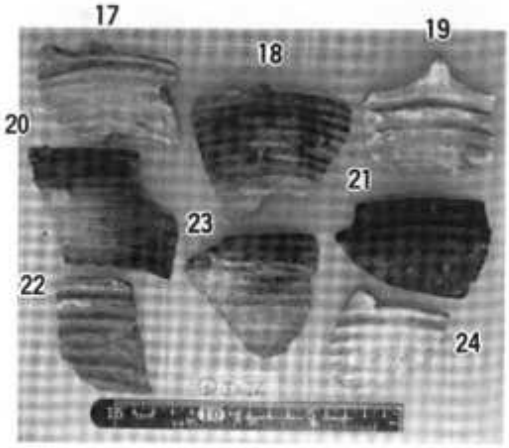


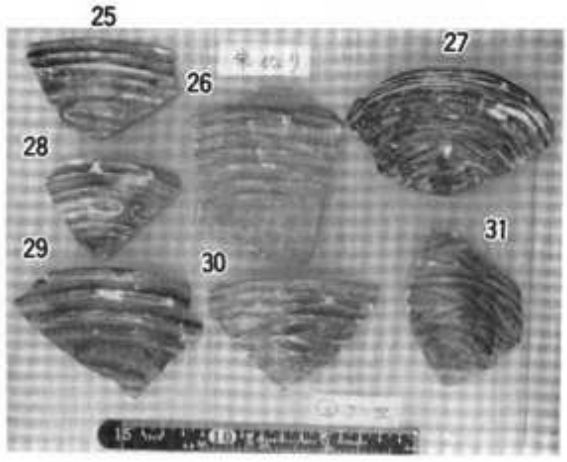


☆晩期の土器（口頸部に平行沈線文があり、胴部に斜縄文があるもの）

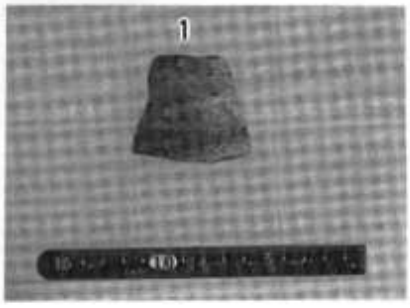

1
2
3
4
5
6
7

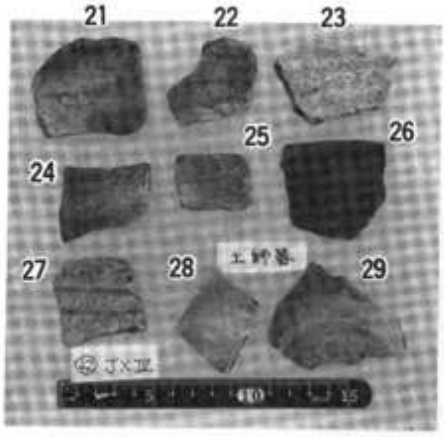
8
9
10
11
12
13
14
15
16


17
18
19
20
21
22
23
24

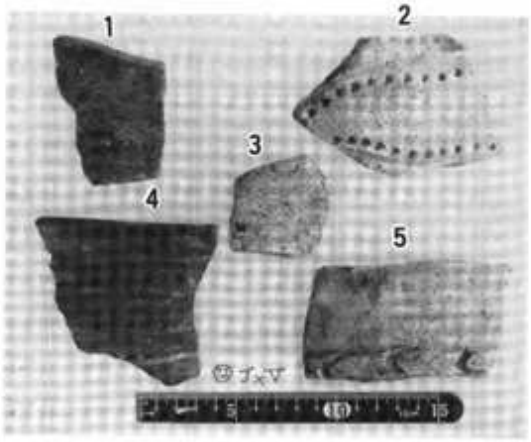

25
26
27
28
29
30
31

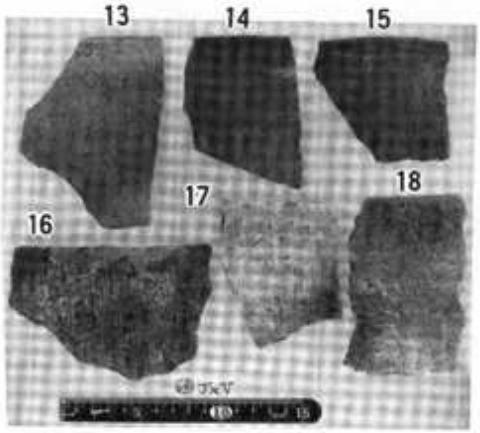
☆晩期の土器

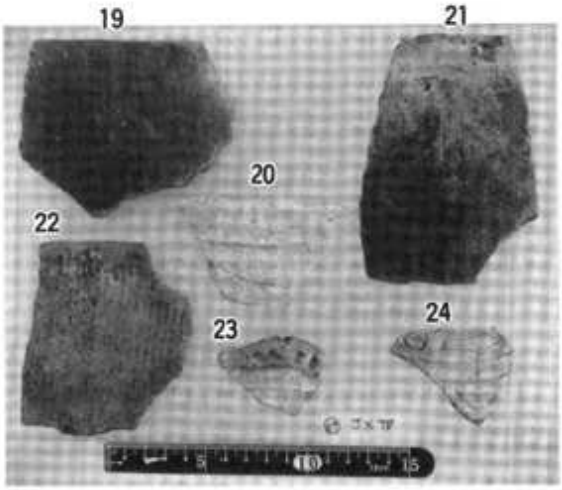




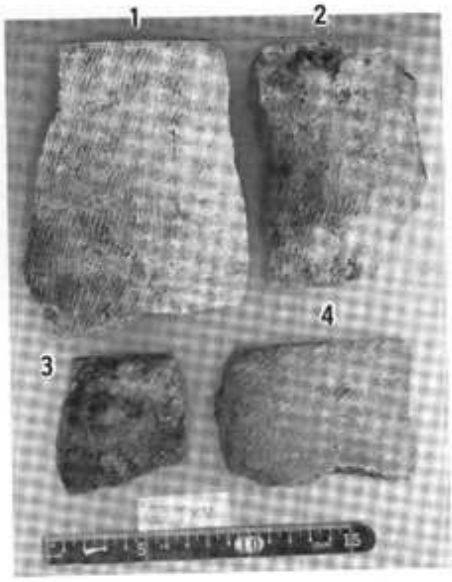
☆後期の土器（１）→十腰内Ⅴ式土器
☆土　師　器（28・29）
☆晩期の土器

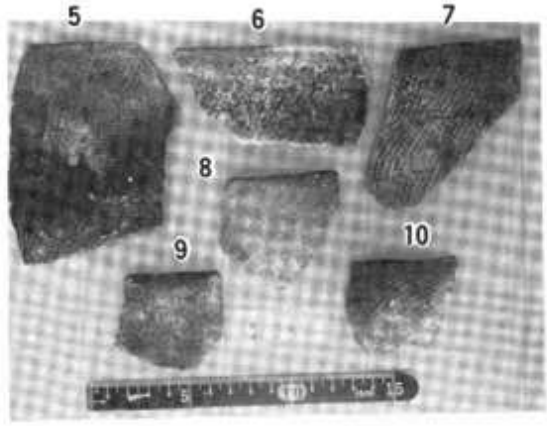


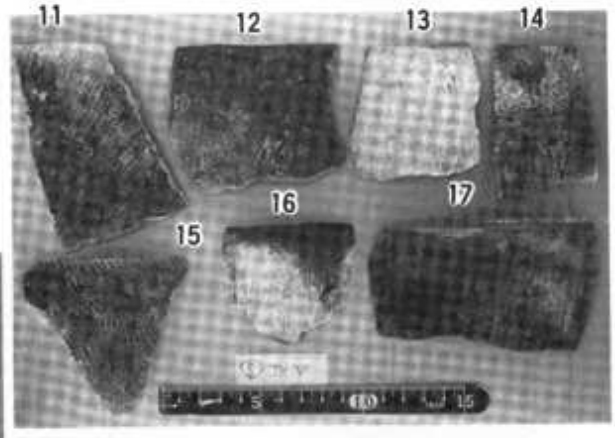


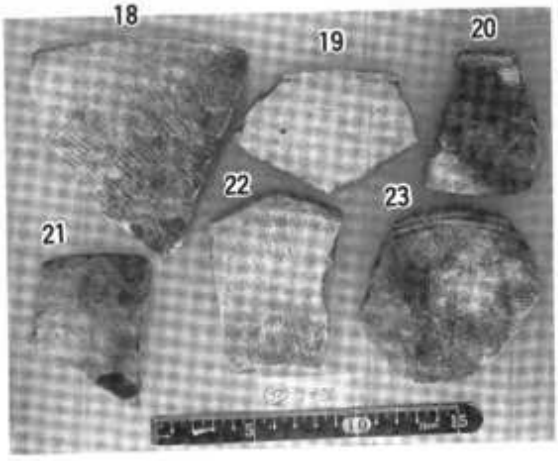


☆後期の土器（5・6・7・20)→十腰内Ⅰ・Ⅱ式の中間型式
☆晩期の土器



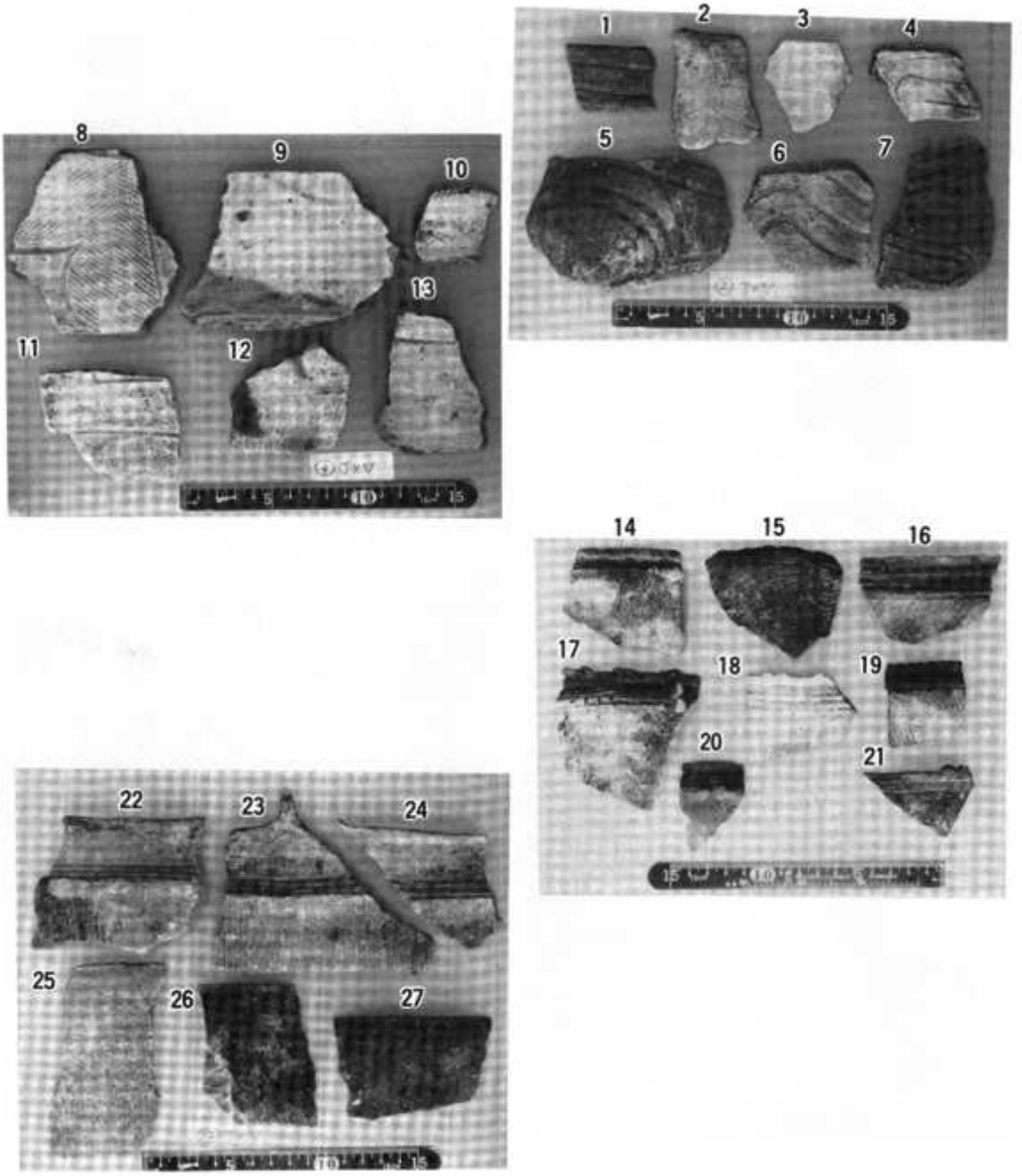




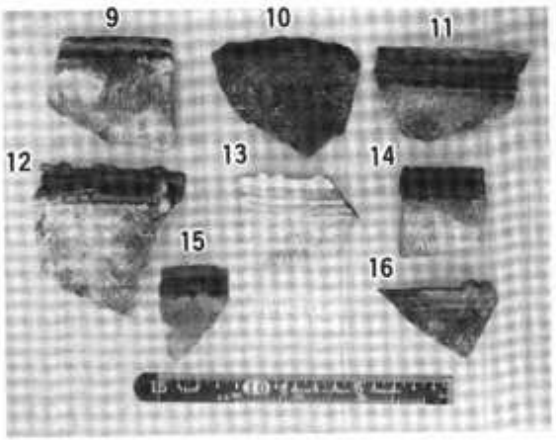


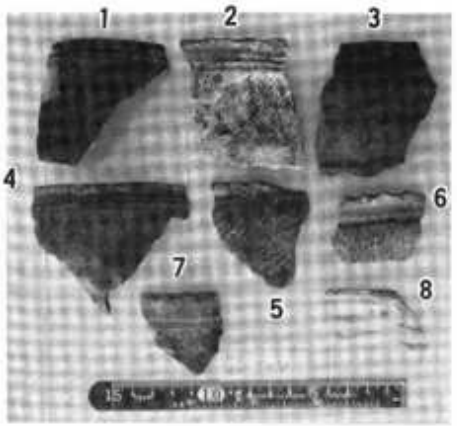
←皿形

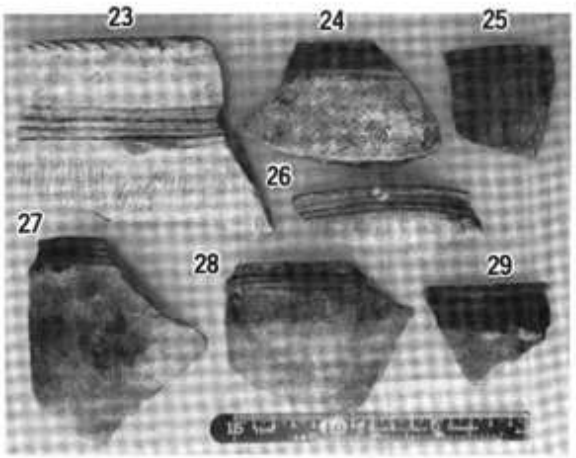
☆晩期の土器（１～17)→口縁直下より斜縄文のあるもの。

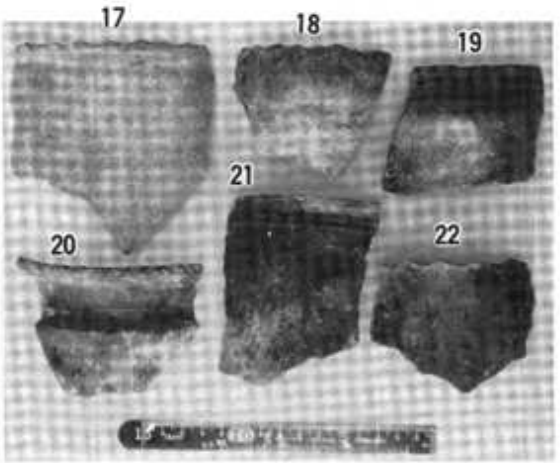


☆後期の土器（８～13）→十腰内Ⅰ・Ⅱ式の中間型式
☆晩期の土器

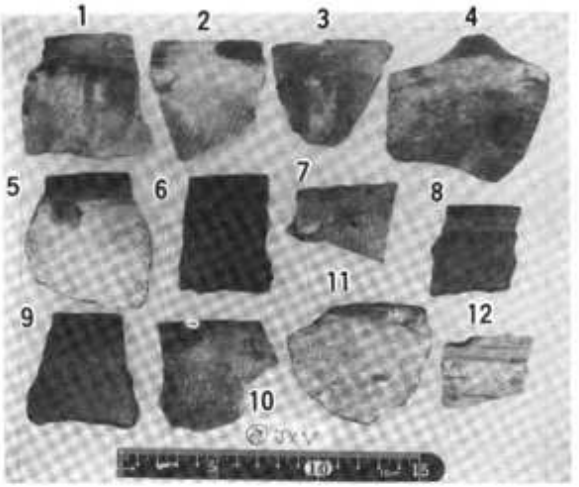


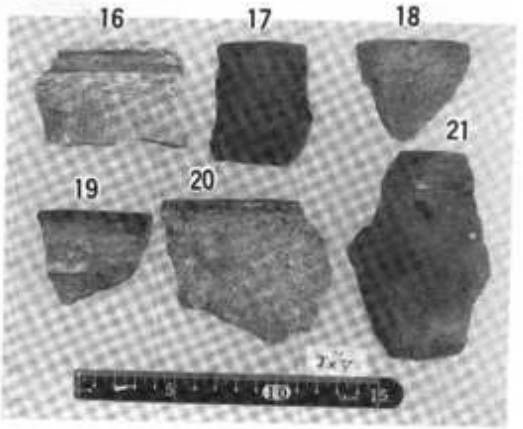




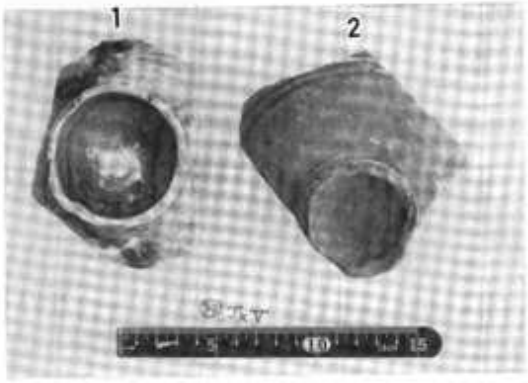


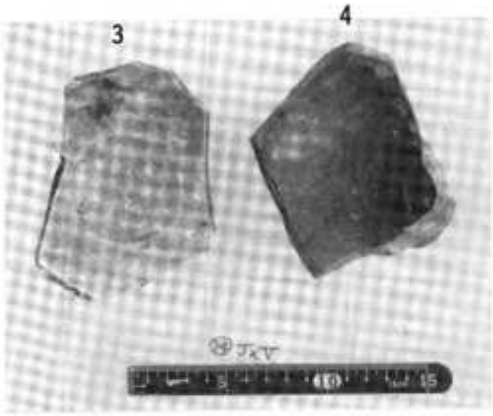
☆晩期の土器

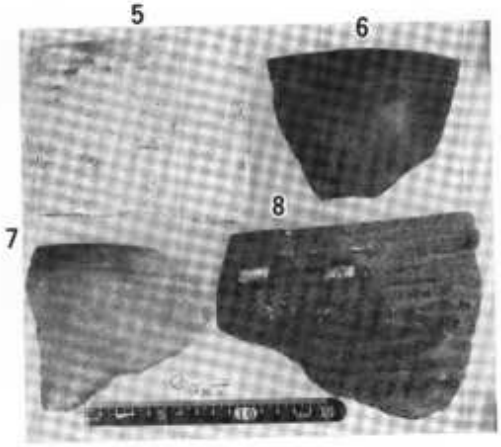


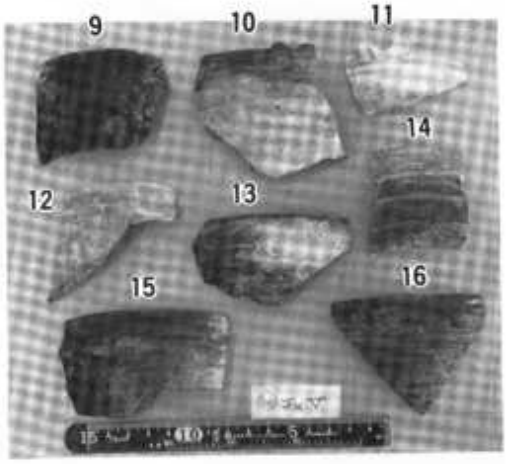


☆晩期の土器

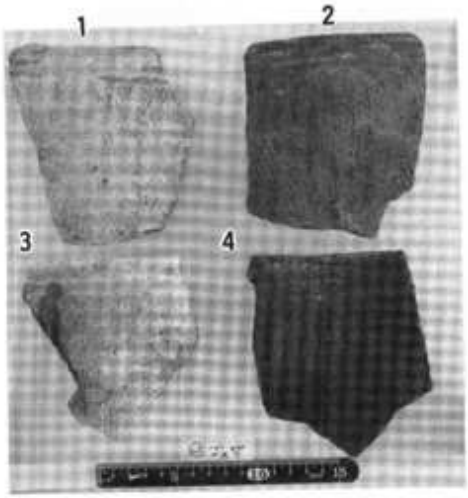


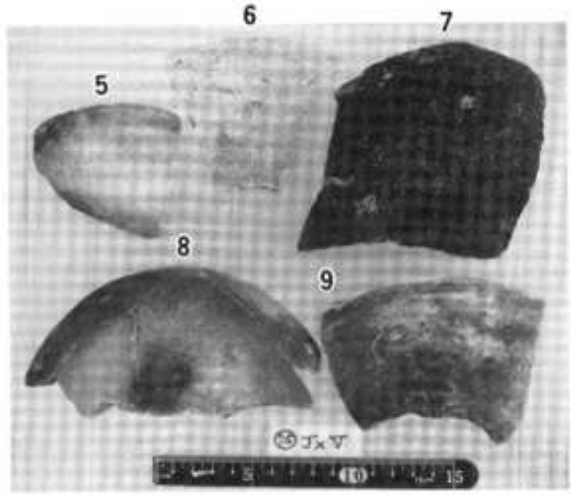


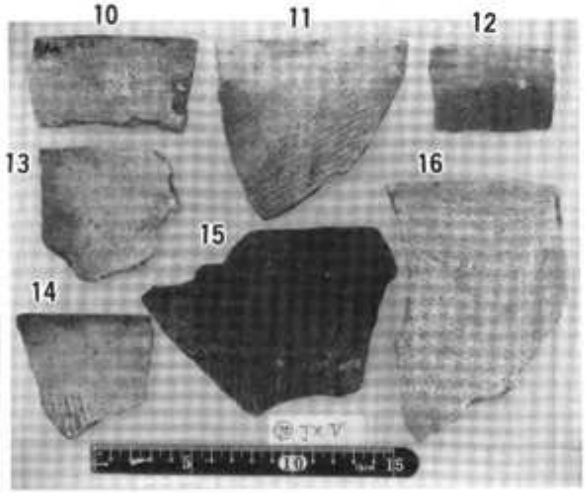


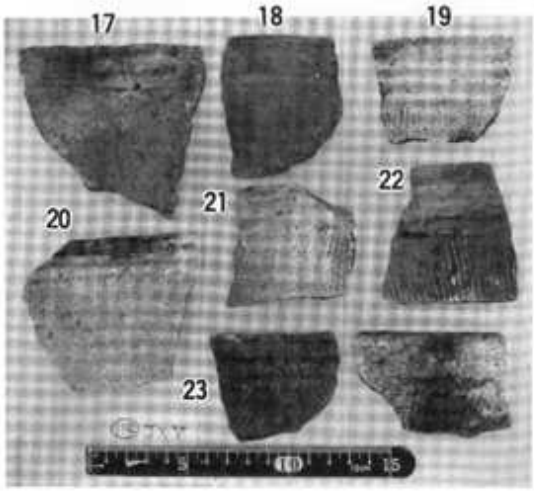


☆晩期の土器

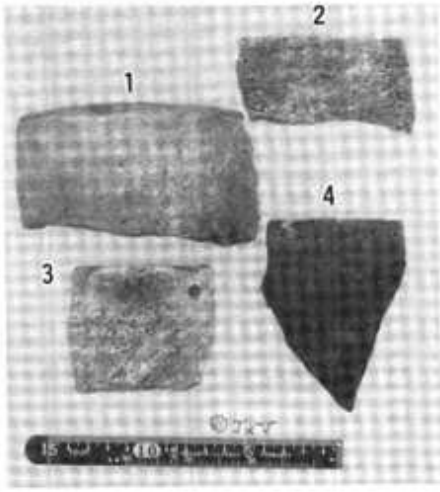


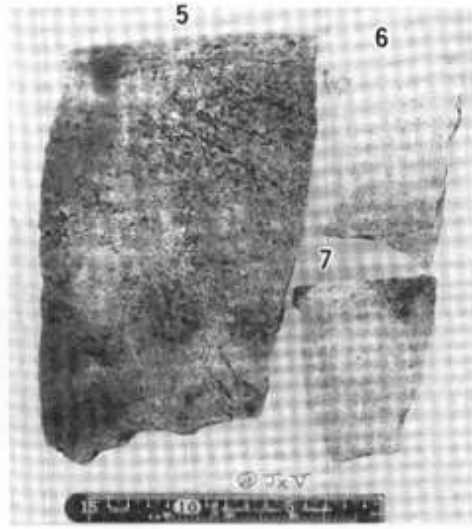


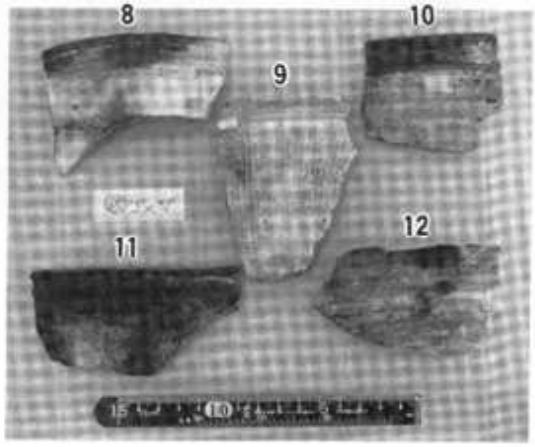




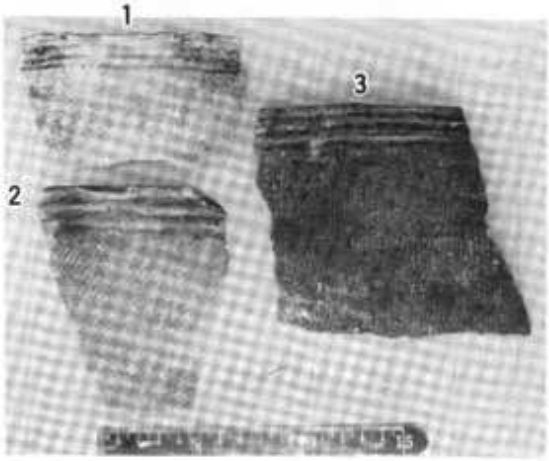
☆晩期の土器

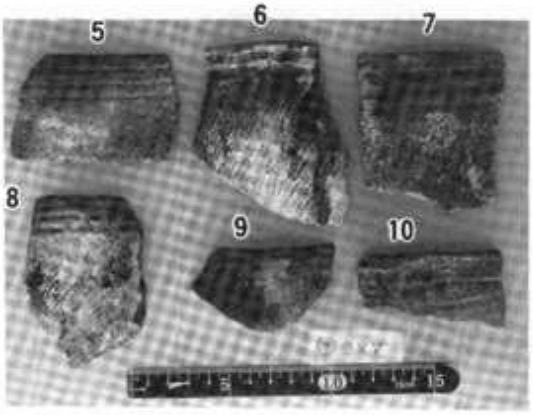


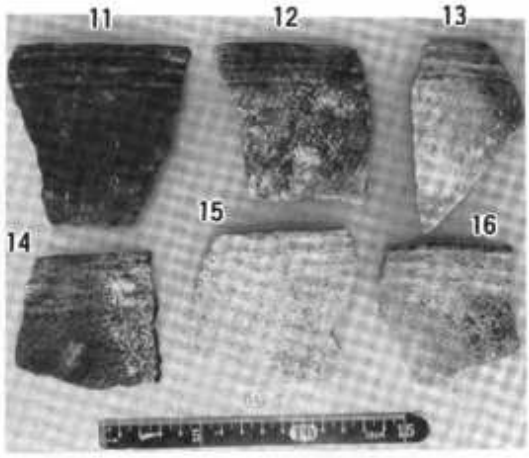




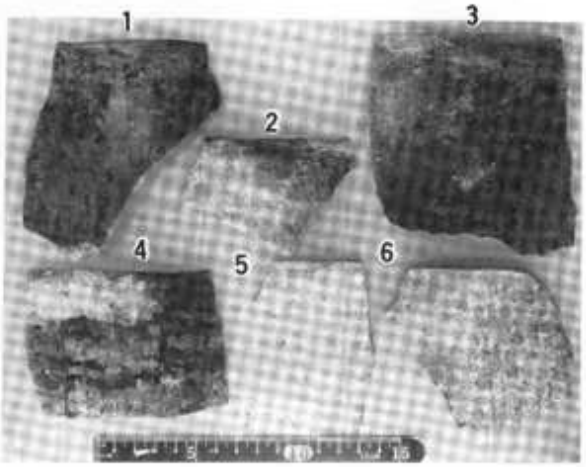
☆晩期の土器

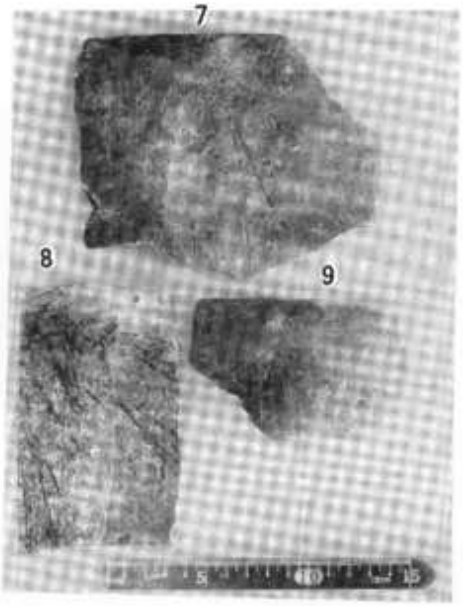


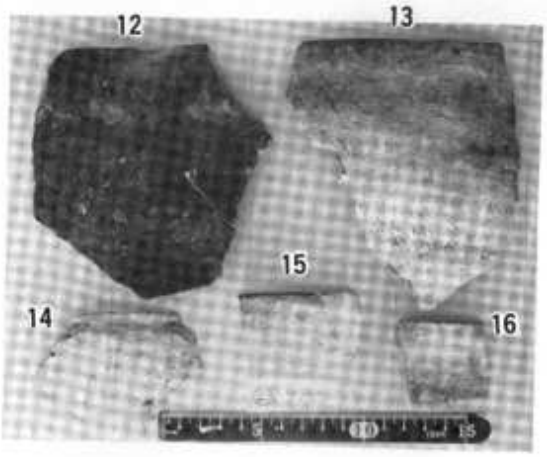




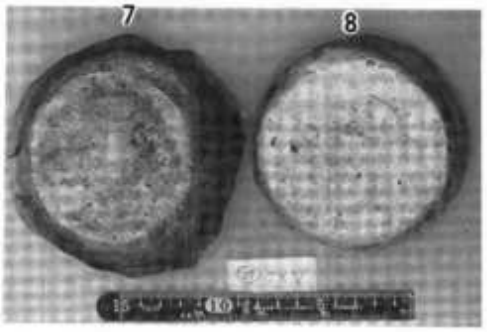
☆晩期の土器（１～16）→口縁下に平行沈線文と胴部に斜縄文のあるもの。

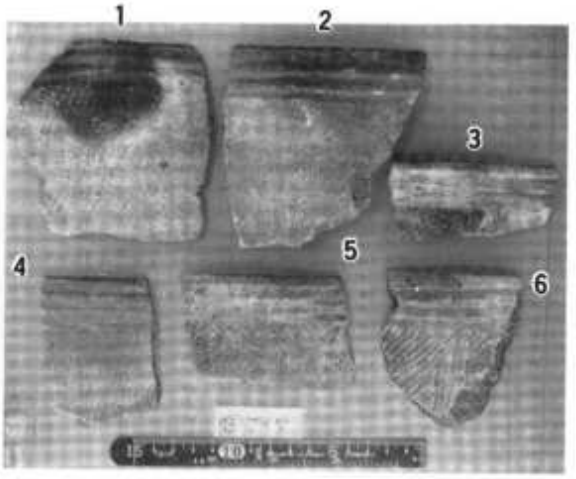


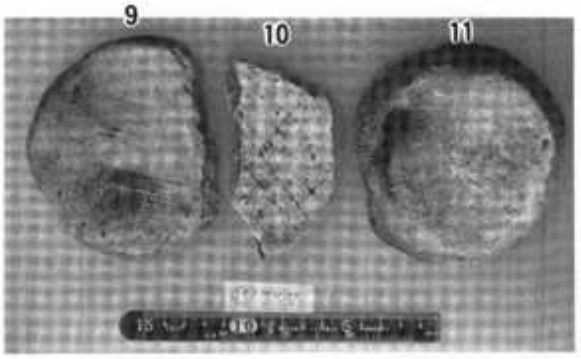


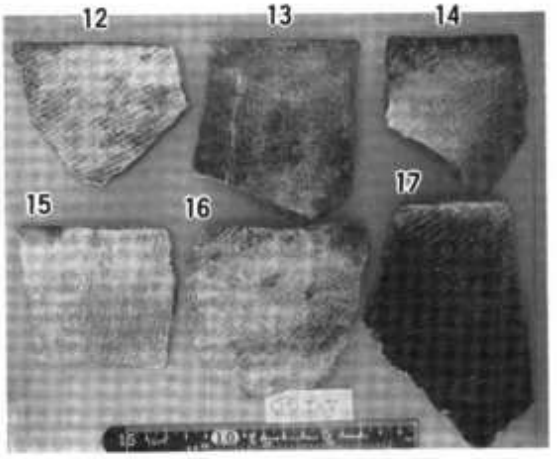


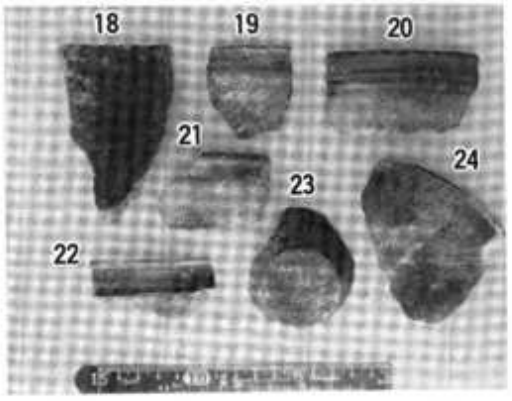
☆晩期の土器（１～11）→口縁下に条痕文のあるもの。
（12・13）→無文土器



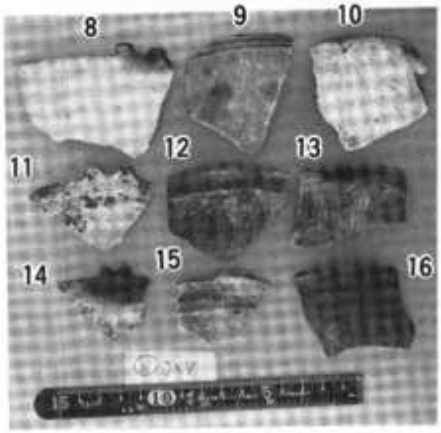


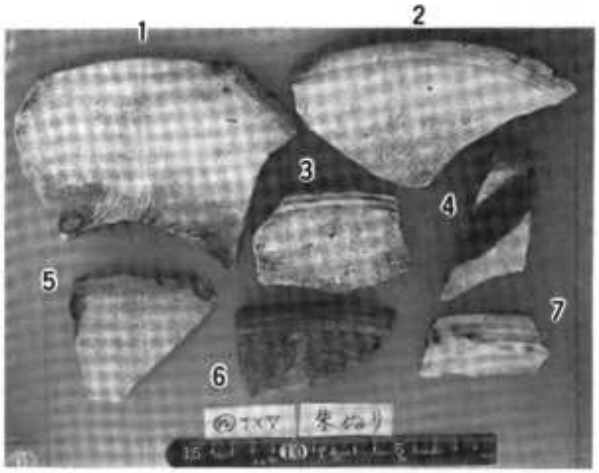


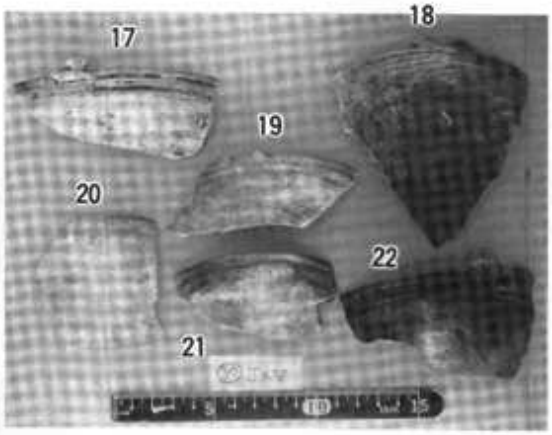


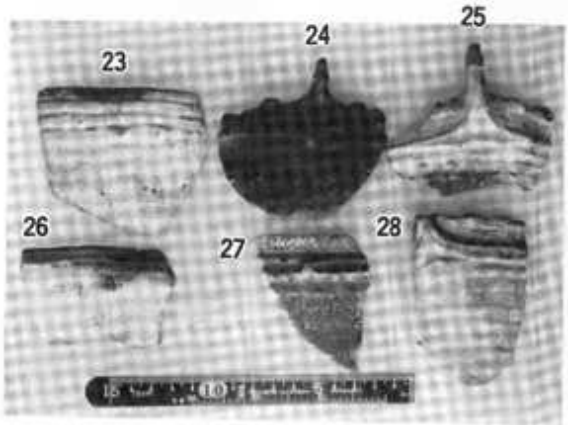


☆後期の土器（８・10）→底部
☆晩期の土器（７・９・11）→底部
（12～18）→口縁下より斜縄文のあるもの。
（１～６）→口縁下に平行沈線文、胴部に斜縄文のあるもの。

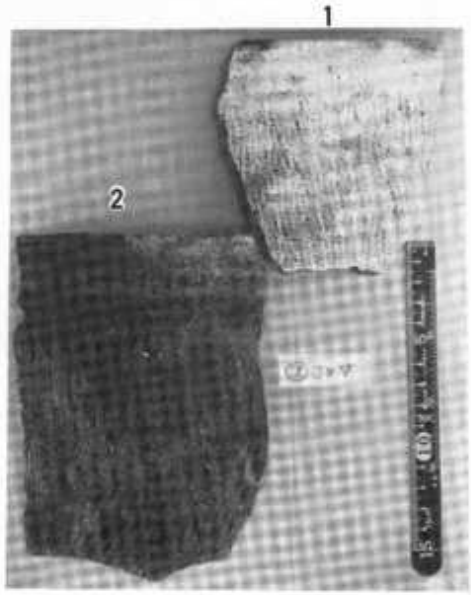


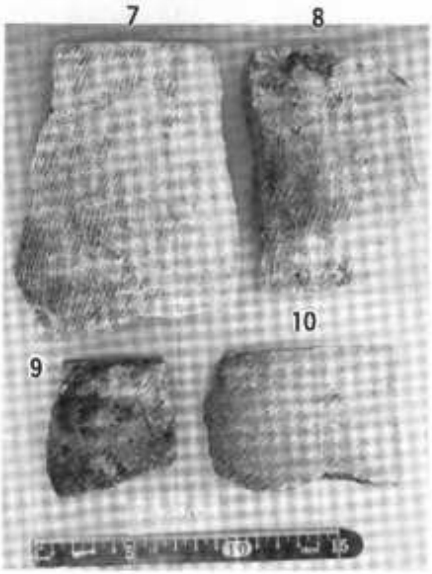


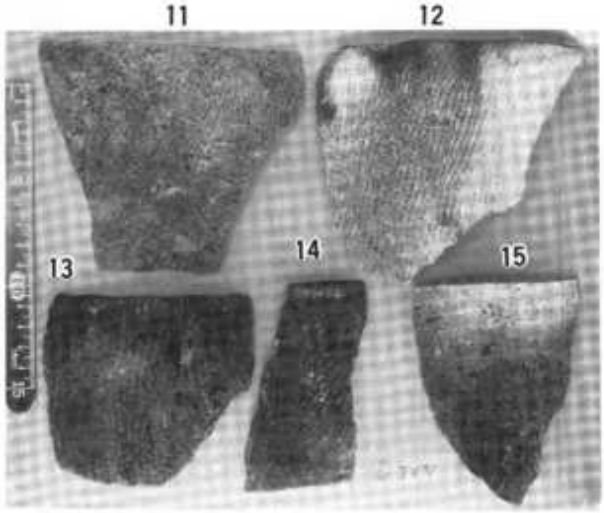




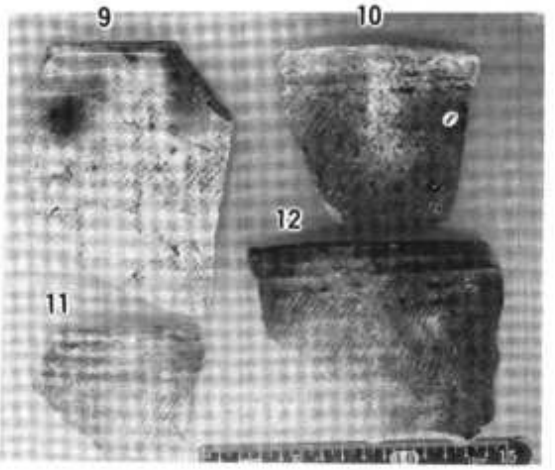
☆晩期の土器

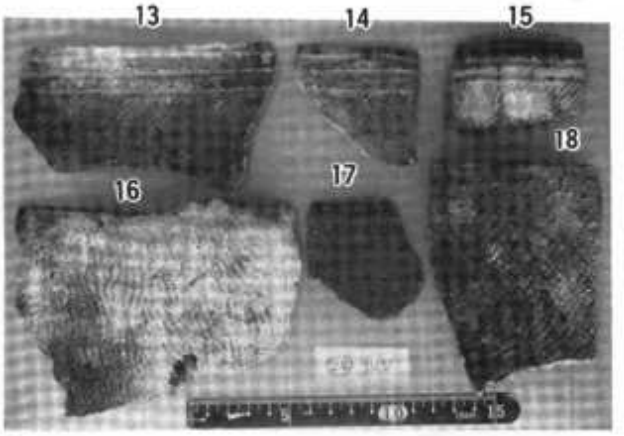


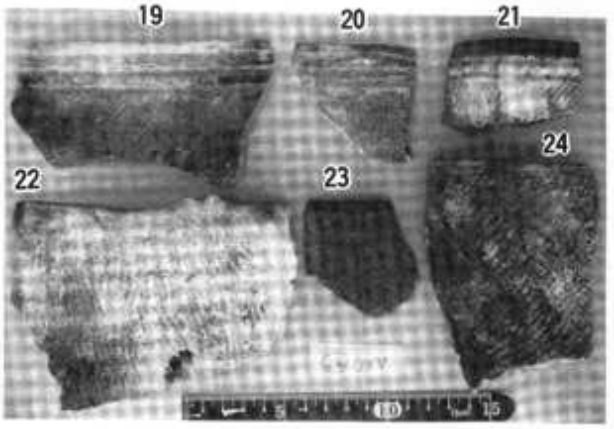




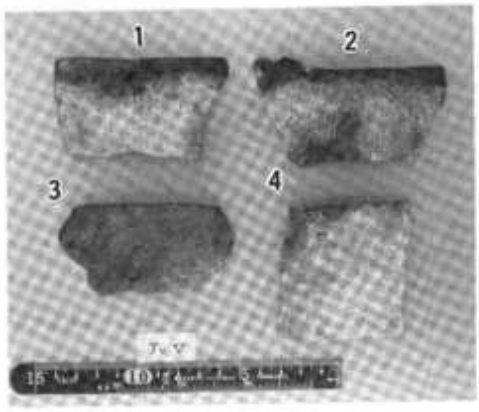
☆晩期の土器（1～6）→口縁下に平行沈線文、胴部に斜縄文のあるもの。
（7～15）口縁直下より斜縄文が施文されるもの。

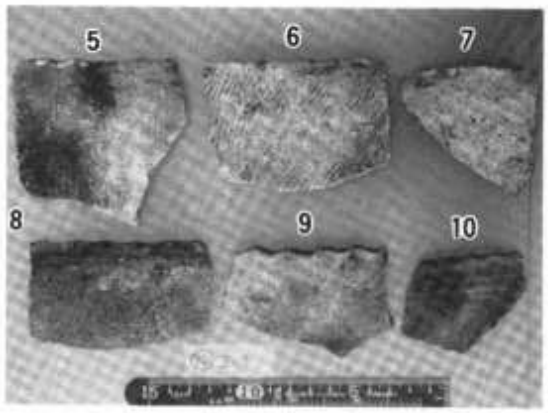


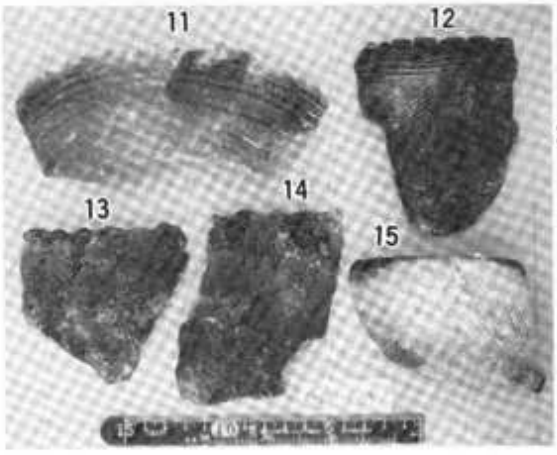


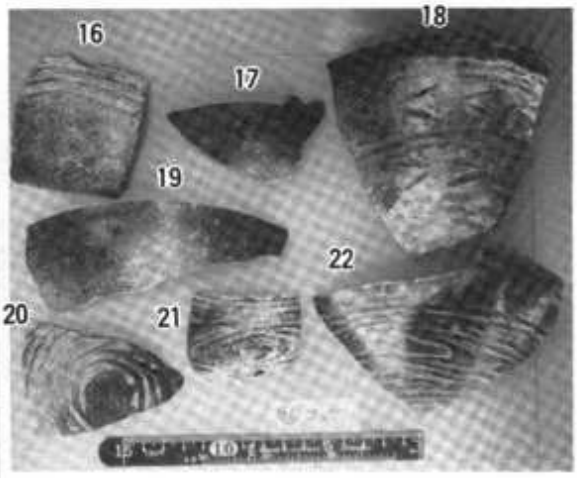


☆晩期の土器

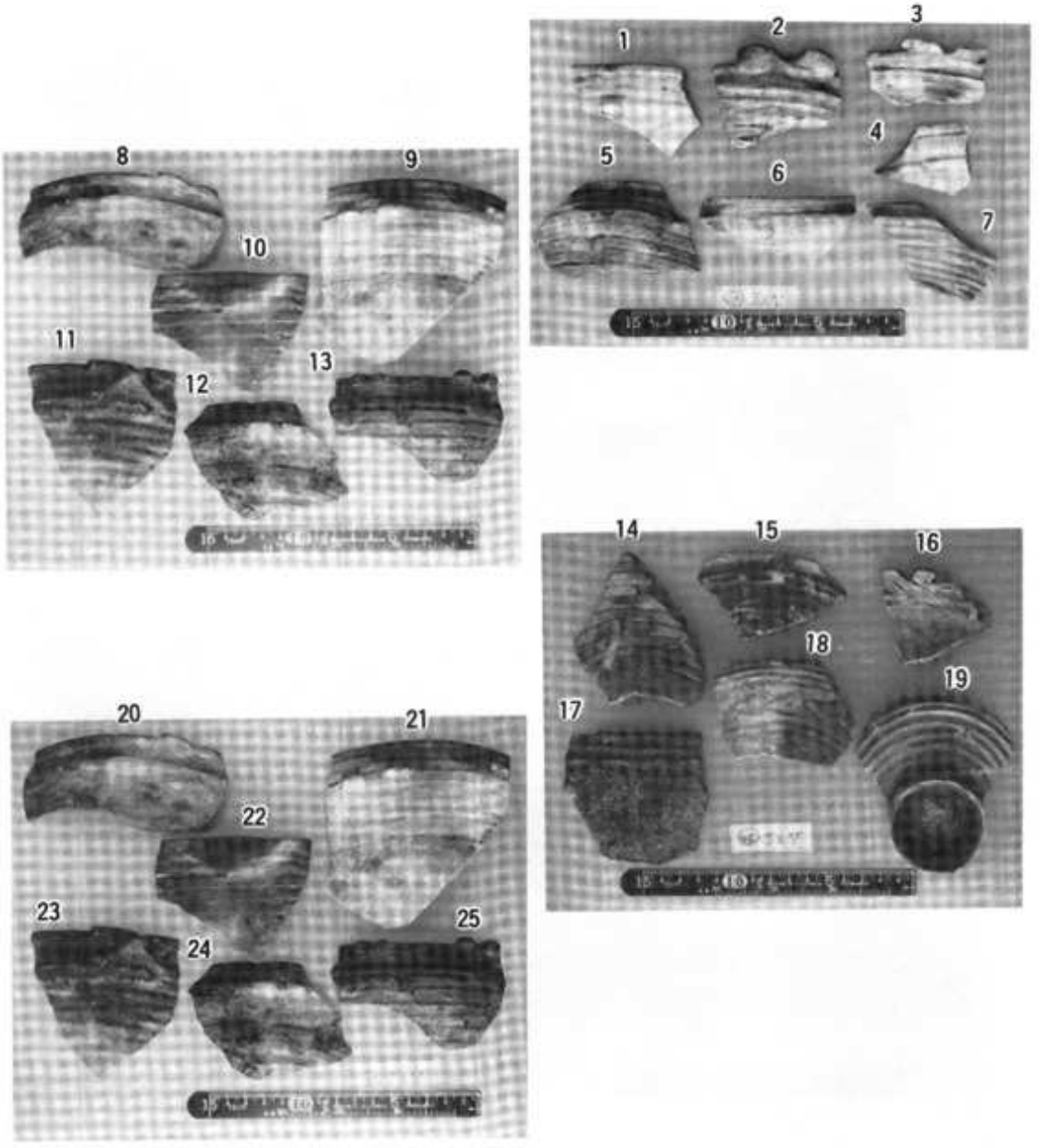






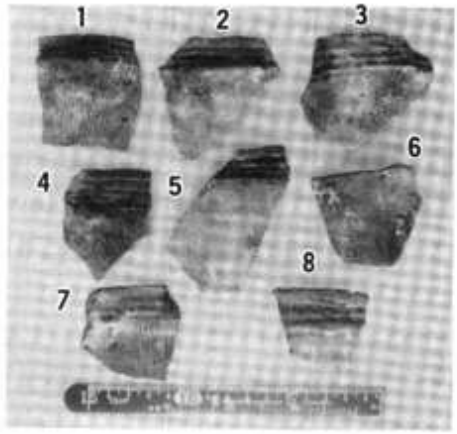


☆晩期の土器

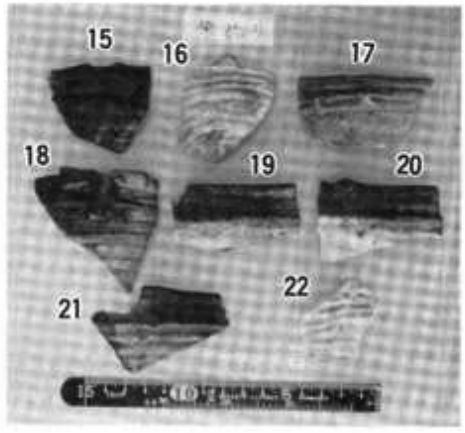


☆晩期の土器

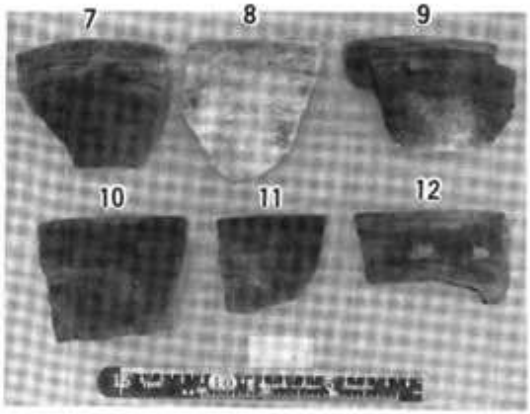
9
10
11
12
13
14

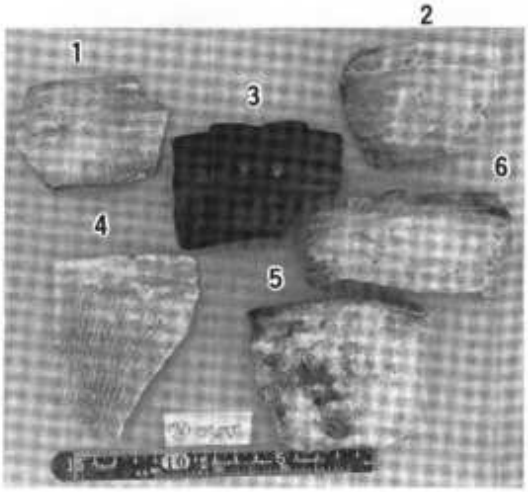

1
2
3
4
5
6
7
8

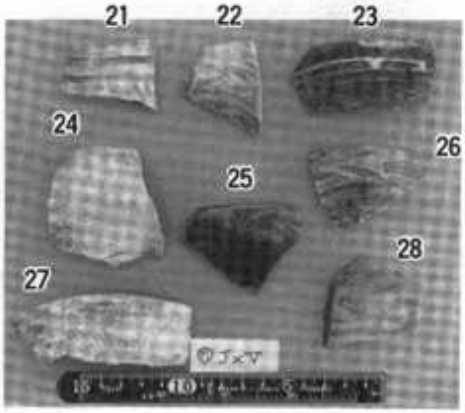
23
24
25
26
27
28
29
30

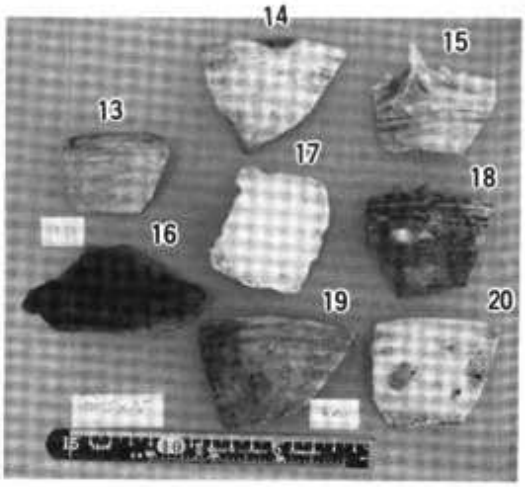

15
16
17
18
19
20
21
22

☆晩期の土器

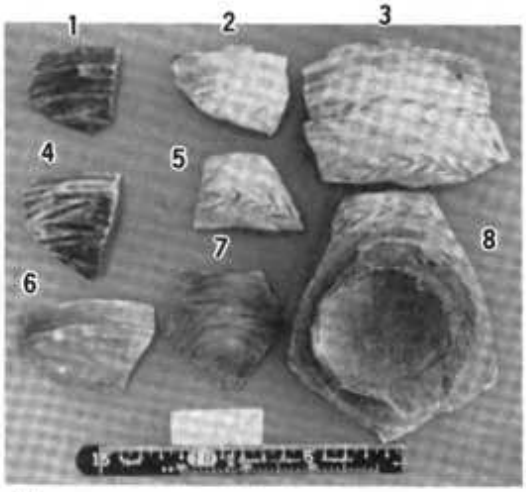


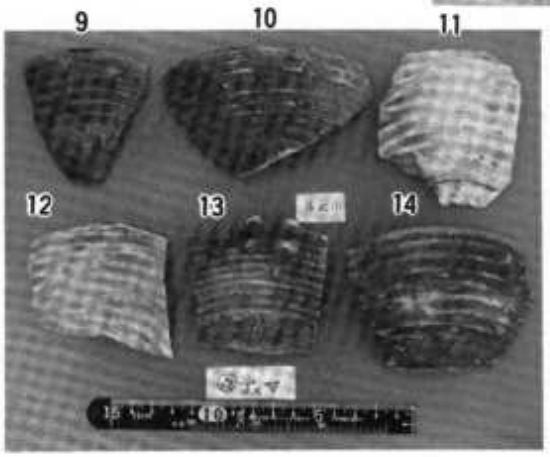




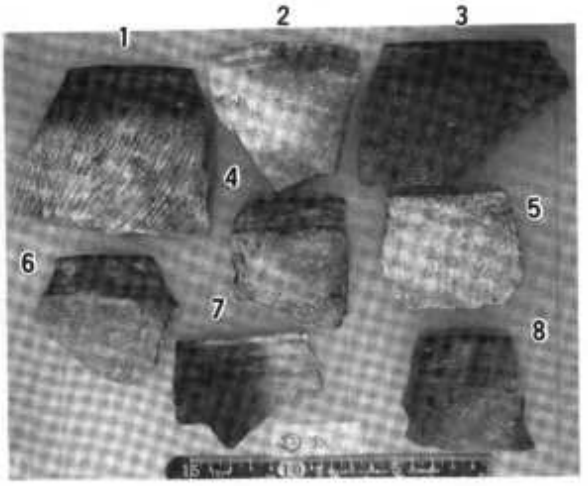


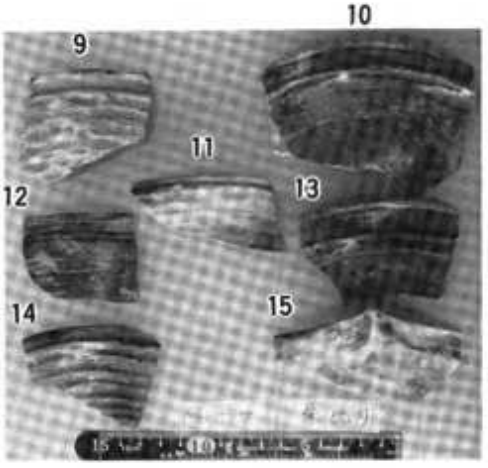
☆晩期の土器





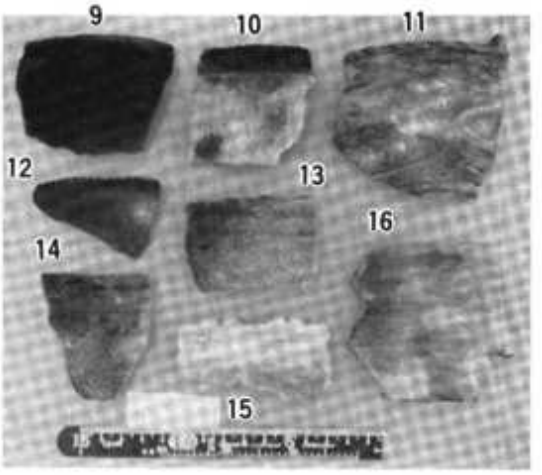
☆晩期の土器

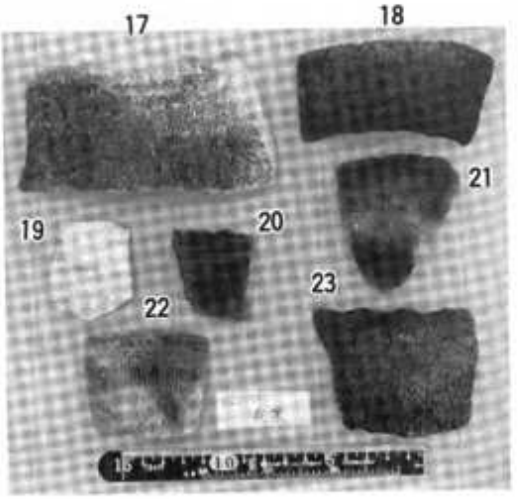


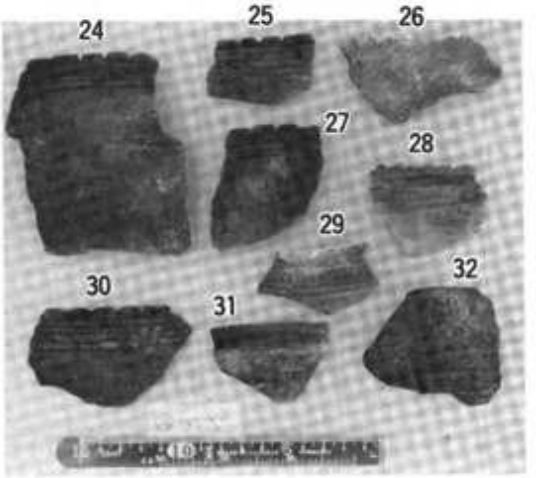


☆晩期の土器

1
2
3
4
5
6
7
8

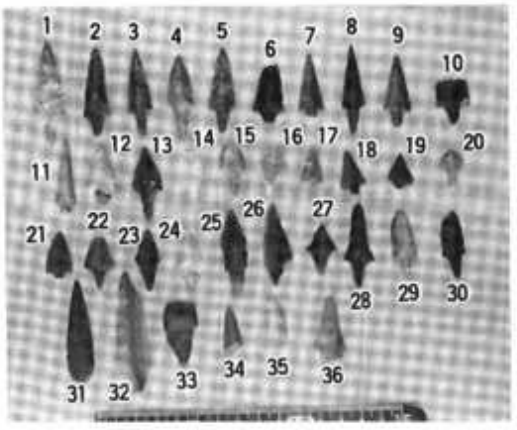

9
10
11
12
13
14
15
16


17
18
19
20
21
22
23

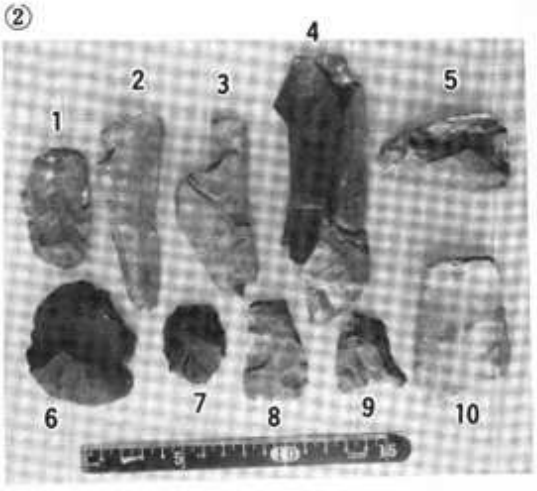

24
25
26
27
28
29
30
31
32

☆晩期の土器

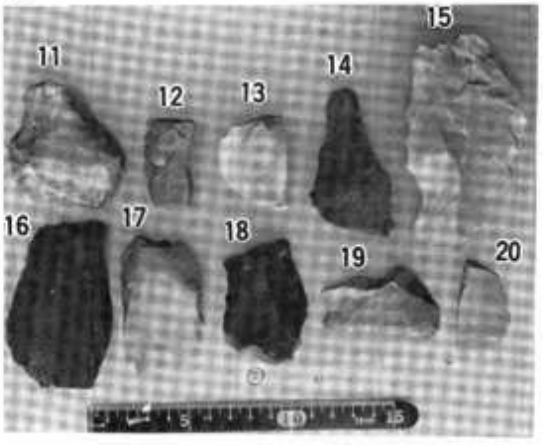
①



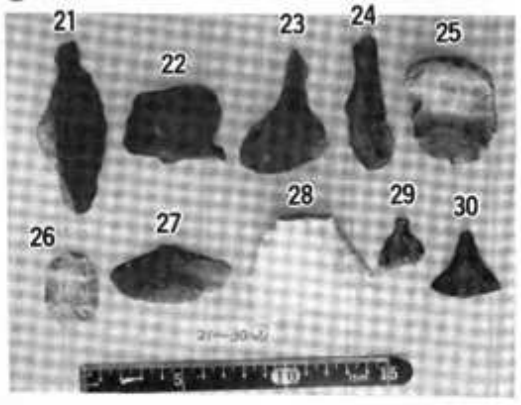
②



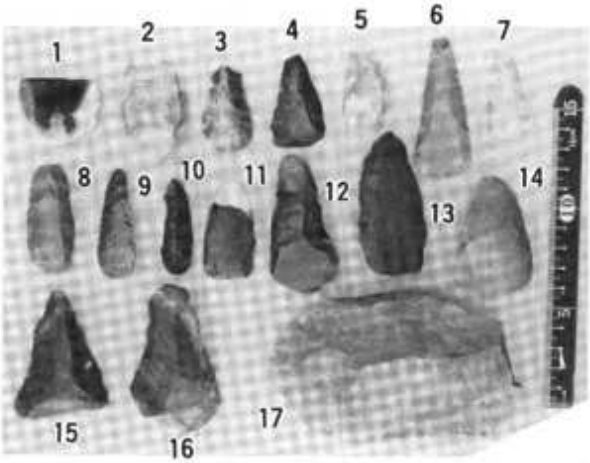
③



④

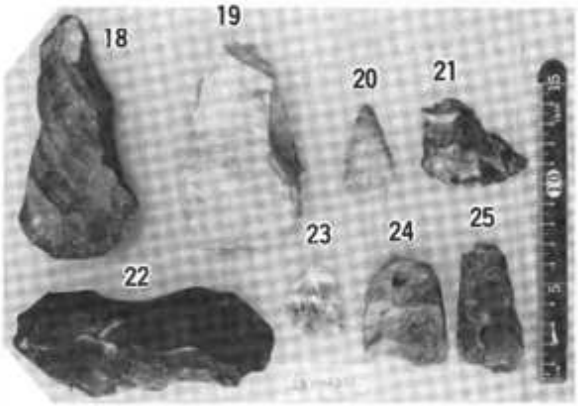


①　　石鏃
②～④　削器

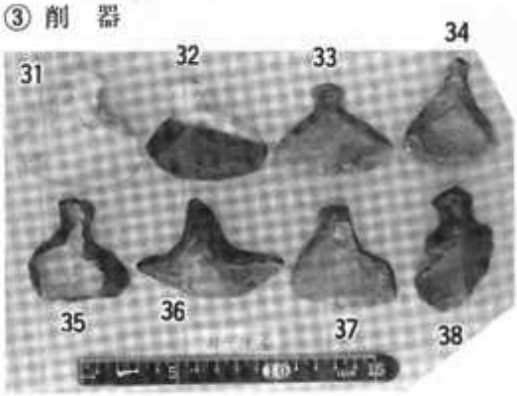


① 掻　器

② 掻　器

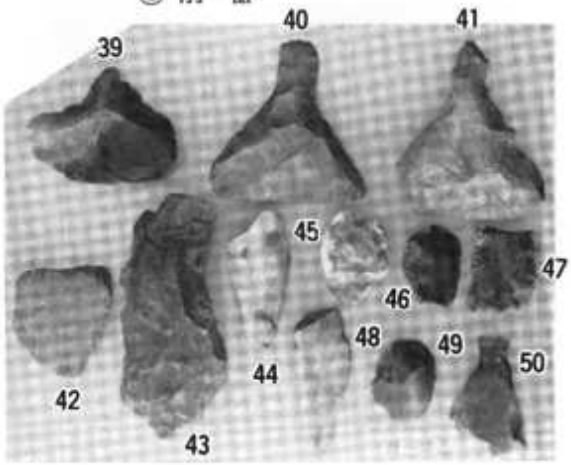


③ 削　器

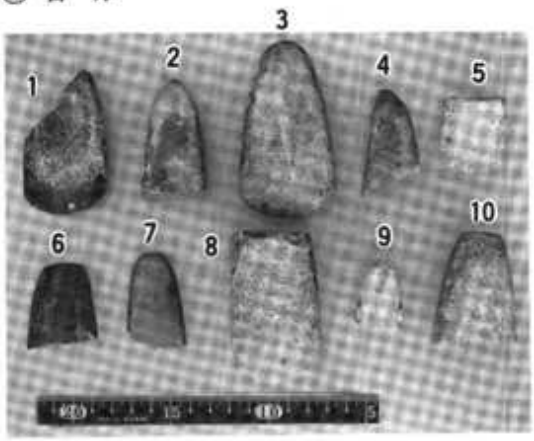


☆(註) S.P.L 1につづく (③・④)

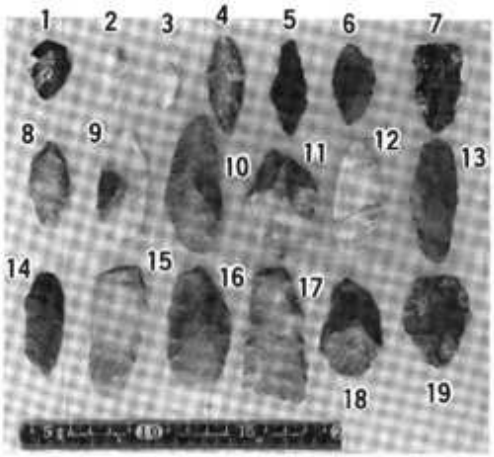
④ 削　器



① 石　斧

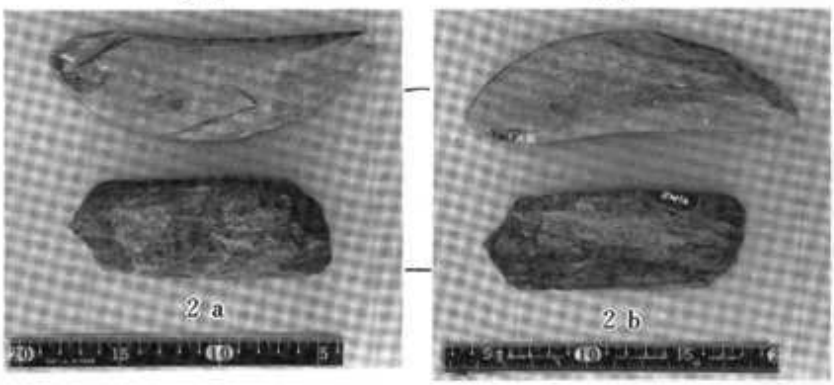


② 石　槍

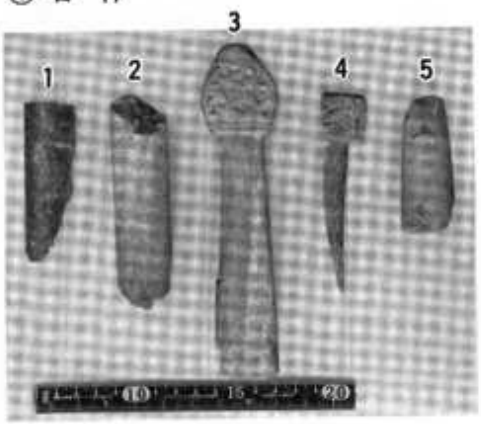


③ 石　刀

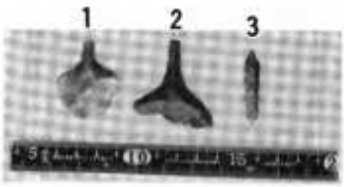
Ⅰa　　1b



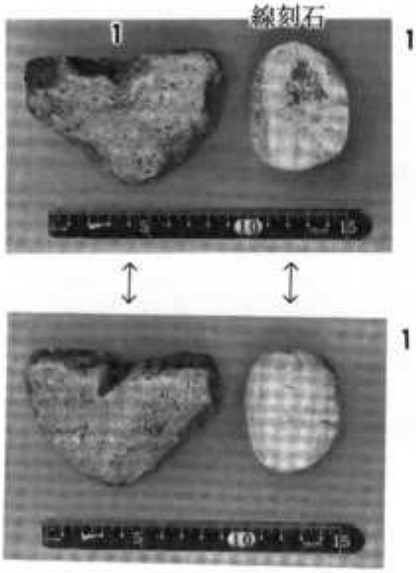
④ 石　棒



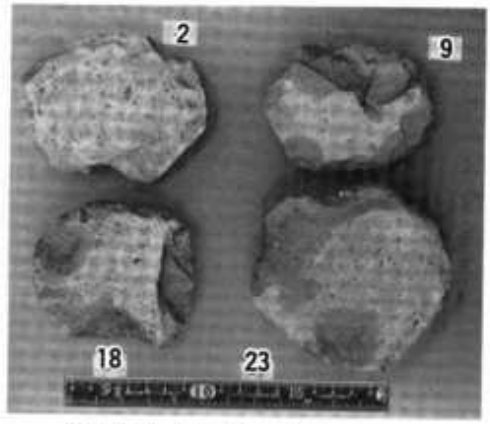
⑤ 石　錐



① 半円状扁平打製石器



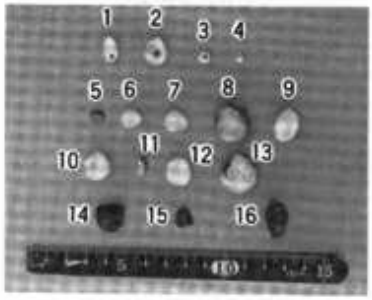
② 円盤状石器



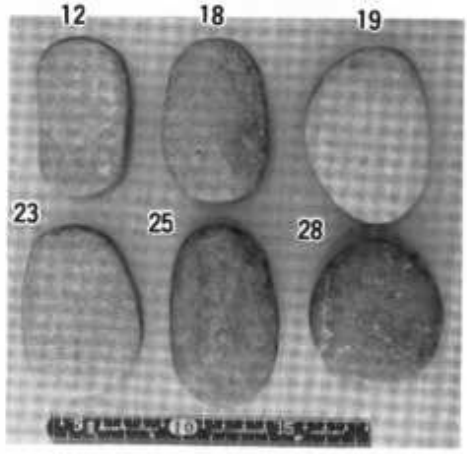
☆番号は一覧表と一致する。

☆②④⑤は、一部のみとする。

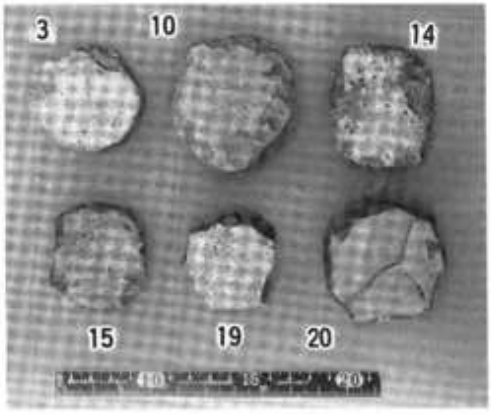
③ 小玉類



④ 擦痕・打欠きがある偏平石器

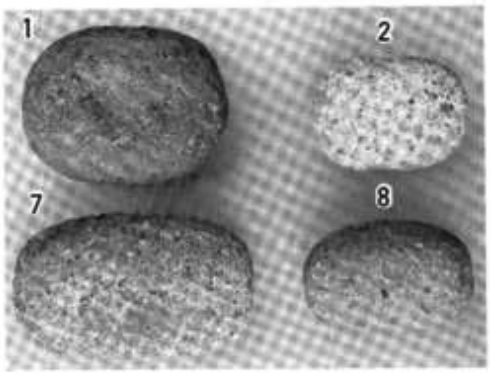


⑤ 円盤状石器

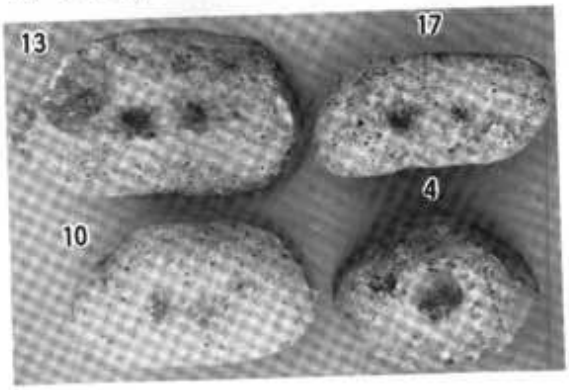


⑥ 岩偶？　垂飾品　線刻石　石錘？

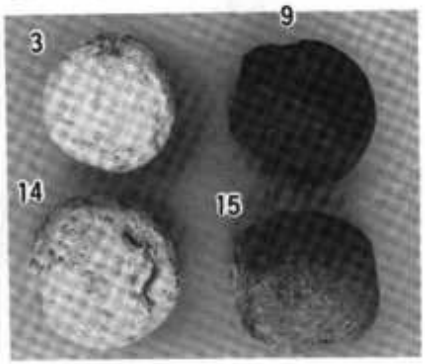
① タタキ石



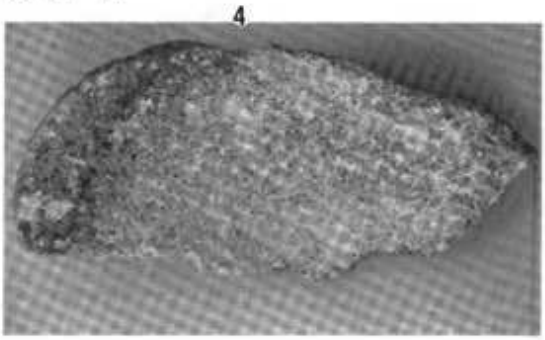
② クボミ石

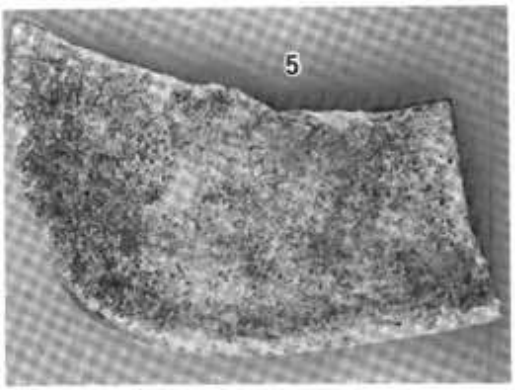


③ 石　弾

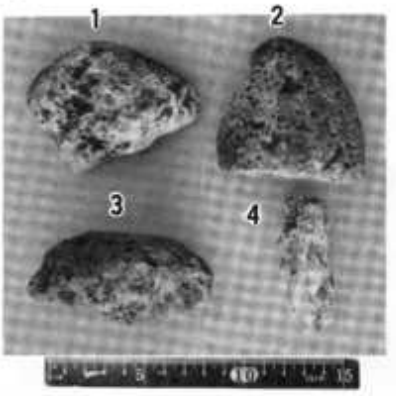


④ 石　皿

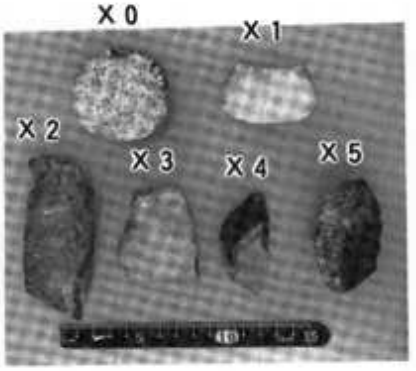




① 浮石製品



② 追加（石器一覧表に入れない）



☆（X 0）→石錘？
（X 1）→三角形石製品？
（X 2～X 5）→削器

五所川原市埋蔵文化財発掘調査報告書

第 15 集

観 音 林 遺 跡（第10次）

○発行年月日　平成４年３月30日

○発　行　者　青森県五所川原市教育委員会

代表 教育長　釜　萢　　裕

○住　　所　〒037　五所川原市岩木町12番地

○印　　刷　㈲ 西 北 印 刷